

# JASPA

Japan Software Party Association

2021年号

NO.64

デジタル日本  
未来を担う JASPA!!



北海道ソフトウェア事業協同組合  
埼玉ソフトウェア事業協同組合  
ソフトウェア事業協同組合  
D X 事 業 協 同 組 合  
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合  
沖縄県ソフトウェア事業協同組合  
K T - N E T  
一般社団法人日本個人情報管理協会  
一般社団法人ITキャリア推進協会  
一般社団法人沖縄トランスフォーメーション

青森県ソフトウェア協同組合  
首都圏ソフトウェア協同組合  
電算ソフトウェア協同組合  
静岡県ソフトウェア事業協同組合  
関西コンピュータ技術協同組合

宮城県ソフトウェア事業協同組合  
グリーンIT協同組合  
中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合  
中部アイティ協同組合  
広島県西部情報サービス協同組合

一般社団法人全国地域情報産業団体連合会  
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会  
一般社団法人IT検証産業協会  
特定非営利活動法人日本情報技術取引所

一般社団法人テレコムサービス協会  
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会  
一般社団法人日本ニアシア開発推進機構

全国ソフトウェア協同組合連合会

東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前 TEL 03-3473-9822 FAX 03-5798-7589 ホームページ <http://www.jaspanet.or.jp>



## 目 次

■会長挨拶		03
全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)会長 安延 申		
■巻頭特集①		
JASPA特別座談会 経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 田辺課長に聞く、経済産業省が取り組む重点テーマについて	04	
■トピックス、ニュース		10
全国組合員の活動実績紹介		
■JASPA概要、専任委員会の紹介、会員の特典		13
全国ソフトウェア協同組合連合会の概要		
JASPA概要、事業内容、役員	14	
JASPA組織図、専任委員会の紹介	15	
JASPA会員の特典	18	
連合会の活動実績、JASPA会員組合	19	
■特集② JASPA特別リモート座談会&アンケート		20
我が社は新型コロナウイルスにどのように対応したか!?		
■JASPA会員組合の紹介／NEWS 東西南北レポート		26
会員組合の事業内容のご紹介		
■JASPAからのご案内		34
ビジネス市場		
JASPA共済	36	
■2020年JASPA活動報告		38
賀詞交歓会、運営委員会、懇親会、懇親スポーツ大会など		
■2021年JASPA活動予定		42
2021年度理事会／運営委員会などの活動予定、編集後記		

## 明日の安心のために… JASPA共済

### JASPA共済にぜひご加入ください!!

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)では構成員企業の経営の安定を目指すことにより、ソフトウェア開発関連技術の向上ならびに、構成員企業相互の共済および福利厚生の充実を図ることを目的に共済事業を行っております。それが全国ソフトウェア協同組合連合会共済(JASPA共済)です。

全国ソフトウェア協同組合連合会  
**生命共済 & (上乗せ)がん共済**

月会費 500円 & 1,000円の  
合計 1,500円(1口)～のお支払いで、  
会員企業の役員・従業員様の生命共済及び  
幅広いがん保障が受けられます。

※詳細は下記JASPA事務局までお問合せください。

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)共済会事務局  
TEL 03-3473-9822【JASPA共済】  
ホームページアドレス <http://www.jaspanet.or.jp> E-mail [jaspajimu@jaspanet.or.jp](mailto:jaspajimu@jaspanet.or.jp)

- 1.生命共済では月々一口500円の掛金(2口まで)で死亡時300万円の保障が受けられます
- 2.がん共済では一口1000円の掛金(1口まで)でがん罹患による
  - a.診断給付金100万円
  - b.入院給付金日額1万円
  - c.手術給付金(手術の種類により変動)の保障が受けられます
- 3.がん共済は既存の生命共済の上乗せ共済です(※生命共済に加入の会員が加入できます)
- 4.1年更新型です。中途解約金はありません
- 5.会員企業単位での全員加入型のみの取扱い
- 6.共済会費負担は会員企業(全額損金処理可能)

※毎年決算時に剩余金に対し配当が行われます。

# 会長挨拶

全国ソフトウェア協同組合連合会

会長 安延 申



JASPA会報2021年号の発刊にあたり一言ご挨拶をさせていただきます。

2020年…私たちちは令和で初めて丸々1年を過ごしたわけですが、激動の1年間だったと言うことに異論はないと思います。2019年末に最初の症例が発見された新型コロナウイルスは、この1年間で世界を覆いつくし、日本は、いま、「第三波」と言われる感染拡大のさなかにいます。この間に、様々な想定外の出来事が世界中でおきました。開催予定だった東京オリンピックは延期を余儀なくされ、野球もサッカー、相撲もシーズンは短縮され、無観客試合や観客入場制限を強いられました。様々な移動や会合等の自粛によって飲食業や顧客サービス業、運輸業などは大幅な顧客の減少に見舞われ、経済の低迷は深刻なものとなっています。欧米では暴動騒ぎも起きており、世界中の政策当局は、いかにコロナウイルスの蔓延防止と経済活動の維持を両立させるか、難しい舵取りを要求されています。

インフルエンザが毎年冬になつたら流行するよう、新型コロナウイルスが根絶されることはないと思われます。これからは、文字通り、Withコロナの新しい時代の生き方を探っていくかといけないのでしょう。こうした中、私たちの生活や働き方も大きく変わっています。9 to 5という言葉に象徴されるように、毎朝通勤の交通機関に揺られて9時に職場に出勤し、お昼休みを挟んで5時まで働くといった日常は、徐々に減っていく運命なのかもしれません。仕事は在宅でテレワーク、会議はTVでというような新しい日常は普通の風景になってきています。

こうした中、私たちIT産業は、ある意味幸運

だったとも言えます。テレワークやTV会議の普及は、様々な企業や個人で「IT環境のフル活用なしでは、コロナ禍の時代を生き抜けない」との認識を広め、経済全体が停滞する中、比較的IT需要は堅調でした。また、昨年9月には菅新内閣が2021年のデジタル庁創設を打ち出すなど、デジタル化政策に本腰を入れることも明らかになっています。新年度、すなわち、2021年度は、まさに「日本のデジタル化」の成否を問う重要な一年になりそうです。

こうした中で、私たちのビジネスは、どうなっていくのか？ また、どうやって、この変化を乗り越えていけば良いのか？ 皆が真剣に考え、挑戦しなければ、新しい時代に取り残されてしまうかもしれません。JASPAでは2020年のキーワードを「デジタル日本 未来を担うJASPA!!」として、JASPA自体が挑戦するとともに、会員の皆様の挑戦を支援することを前面に打ち出しました。

すでにJASPAでは、新しい時代に合った組織の在り方の検討を始めております。また2021年度には新たな会員組合をお迎えすることもできそうです。2021年の賀詞交歓会は、リモートでの賀詞交歓会となりました。恒例の5月の総会/JASPAフェアもどのような形で開催するかは、まだ決まっておりません。見通しの立ちにくい時代ですが、逆に言えば、早く「感じ取り」、早く「行動する者」は大きなチャンスを掴みとれる時代だとも言えます。こうした変動の時代にJASPA会員の皆様が隆盛の時を迎えられますように、できるだけ積極的に活動して参りたいと考えておりますので、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます



## 経済産業省 情報技術利用促進課長との懇親座談会

■日 時 2020年11月4日(水)15:00～17:00

■場 所 笹川記念館 第5会議室

\*座談会は新型コロナウイルス禍の中での催しでしたのでアルコール消毒、検温、ソーシャルディスタンスを守り、マスク着用にて行いました。冒頭の集合写真は撮影の間だけマスクを外し撮影しました。

### ■出席者

田辺 雄史（経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課課長 兼 ソフトウェア・情報サービス戦略室室長）

【全国ソフトウェア協同組合連合会】

安延 申（JASPA会長、首都圏ソフトウェア協同組合理事長）

林 知之（JASPA副会長、交流委員長、埼玉ソフトウェア事業協同組合理事長、宮城県ソフトウェア事業協同組合監事）

太田 貴之（JASPA副会長、教育・人財委員長、宮城県ソフトウェア事業協同組合理事）

小堀 幸彦（宮城県ソフトウェア事業協同組合理事長）

高畠 道子（JASPA社会貢献・福利厚生副委員長、ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合理事）

### 1.業況の現状と展望

（安延） まず、全体の進め方ですが、現在の国だけでなく、各地域の業況がどうなつていて、今後どのように展望しているのかを各組合からの代表の方にお話しいただいて、こうした話を踏まえて、田辺課長から、経済産業省としてどう考えるのか、また、どのような政策に力点を置いて進められるのかといった話をいただくという形で進めていきたいと思います。

（小堀） 宮城県では、電力会社が発電と送電の分社化を実施したため、コロナ禍のタイミングと同時に、SEといわれる人の契約が3分の1程度なくなり、ITのSEがかなり空いてきました。それから、自動車会社からもSEが返されているようで、全体としてSEがかなり空いています。地場の産業が非常に少ない中、大手のシステム更新などに一服感が出てしまうと影響が直撃してしまうのが地方のIT業界の現状だと

思います。

（林） われわれもコロナの影響は多少あり、案件が後ろにずれたり、中止になったりして、当社社員への影響というよりも協力会社をどうしても切らざるを得ないといったことが若干出てきています。その点はわれわれの業界の構造の問題だと思います。それから、年齢の問題があって、50歳を過ぎた技術者になると、どうしても管理する側の方が若くなり、使いづらいこともあります。コロナの影響は現状それほど大きくありませんが、今年度末から来年度にかけてダメージが結構大きくなるように思います。

（太田） 春先は落ち込みましたが、今は何となく戻りつつあります。ただ、IT業界はいいときも悪いときも、影響が一番遅れてやって来る業界だと認識しており、来期以降、われわれのユーザーである企業の経済状況によってIT投資はどうなるのかとい

う不安はあります。しかし、デジタルトランスフォーメーション(DX)のことを考えると、これからわれわれの仕事は本来もっともっと増えていくものだと思っています。そうした新しい需要にわれわれはどう対応していくのかが課題だと思っています。

（高畠） われわれは、コンシューマー向けのデバイスマーケターのアプリケーションのカスタマーが使うようなものを開発しているのですが、コロナ禍によって、テレワーク関係の機器をそろえなければならないということで、デバイスマーケターが爆発的に売れて、一時的にかなり利益を出しました。コロナの影響で全体としては、一時は前年度比10分の1ぐらいまで売り上げが落ちたのですが、テレワーク関係などのお客様が好調だったおかげで、おそらくお仕事をいただいている感じです。ただ、これが来年も続くのかというと、もう



一通りコロナ対策関係は出回った感があるので不安はあります。

## 2.IT教育の重要性

(田辺) コロナ禍で、テレビ会議システムの導入が急きょ増えたことにより、それに付随して何かプラスの要因になった面はありましたか。

(小堀) われわれはこの10月に小学生向けのプログラム教材を開発して一斉販売に踏み切ったのですが、仙台市教育委員会がそれを採用した関係で、来週月曜日にオンラインでプログラミング授業を行います。そういう形で文教の世界とのコンタクトができ始めているので、この形を全国に持っていくらうと思っています。今年からプログラミング教育が必修化されたので、生活の中のどういうところでプログラムが使われているかというのを理解してもらうため、毎日見ている信号機の動きを自分たちのプログラミングで実現するよなことを行います。

(安延) 自分たちでプログラムを書かせるのですか。

(小堀) はい。GIGAスクール構想でタブレットが子ども1人に1台ずつ支給されるので、素材は私どもで提供するのですが、アルゴリズムといいますか、どういうふうに動いているのかを想像してブロックを組み合わせることで、プログラムとはこういうものだということを理解してもらいます。必修となるのは5年生で、各自治体を見ると、教える人材も教材もないことが全国的に課題になっているのですが、われわれのような民間の団体がサポートできれば、この少子化の中、IT業界に入ってくる人が増えるのではないかと考えています。

(安延) しかし、制度として必修化しておきながら、それを実行するために、民間が商売抜きのボランティアで教材まで作らなければならぬという仕組みは何とかしないといけないですよね。

(田辺) そうですね。

(安延) 要するに、文部科学省はハードを

買う予算しか付けないので。でも、教える人もいなければ、教え方も分かりません。それで、過去から失敗してきています。

(太田) われわれ民間企業と組めるところはちゃんと組んで、質の高い教育を提供し、IT業界に携わらない人もリテラシーを身に付けることは必要だと思います。

(小堀) DXを進めるに当たっては、リテラシーの向上は避けて通れないと思います。

(安延) 「学校の先生」だけが教える人だという意識をそもそも取っ払わないと、伸びる子もなかなか伸びないでしょう。そういう子を教えるのを外部の方のボランティア的な奉仕に頼っているのは教育ボリュームとしてはどうかと思います。

(小堀) 先生方に聞くとやはり、今さらコンピューターの勉強をして、リテラシーを教えるまでになるのは負担がかなり厳しいようです。ここはやはり民間の力を借りるべきではないでしょうか。

(安延) 餅は餅屋でしょう。好きな子はあつという間に習熟しますから。

(小堀) 「アフターデジタル」の時代がやがて来ると思うのですが、そういう子たちがアフターデジタルの先頭にいる子たちなのだろうと思います。

(林) 「アフターデジタル」というのは面白いですね。

(小堀) DXが進めばデジタルが当たり前の社会になって、その後のことを考えなければならないと思います。

(林) 学問的な教育であれば、世界一のコンテンツを1個作って、全国の学校がそのコンテンツで授業をすればいいのではないかという議論もあって、これからはその方向に変わっていくと思います。

(安延) 甲子園を目指すような高校や、ジュニアリーグで全国大会を勝ち抜こうとするような学校は、先生が教えるのではなく、指導のプロを呼んできています。やはりトップラインを上げることを考えるなら、学校の先生だけに任せていたいは上がりませんよね。ただのコーディングは、あと10年もすればほとんどコンピューターがするかも知れません。ですから、コンピューターに指示を出す側の人材をどう育てるかがむしろ大事ではないかと思います。

## 3.地域とIT教育

(田辺) まさにその部分で地域とITという観点から何かできないかということで、経済産業省では全国の中学校等のIT部活に焦点を当て、この活動を活性化させる

ための支援ができないかと検討を始めております。企業の皆さんに指導していただけるといいのではないかと思っておりますが、各地でいろいろ話を聞く中で賛同してくれる方はたくさんいますし、情報サービス産業協会(JISA)では原孝会長が「ITアスリートをつくりたい」とおっしゃっているので、そことうまく連携して何かできないかと考えています。

(林) U-22プログラミング・コンテストは経済産業省の管轄ですが、学校のカリキュラムになると文部科学省になってしまいます。

(田辺) 学校のカリキュラムは文部科学省です。

(安延) カリキュラムの外でロボコンのようなものをやればいいのではないかですか。プログラム関係では、正式な教育になった途端に差別というか、変な価値判断がされてしまいます。つまり、ソーシャル系は駄目とか、ゲームは駄目だと言われる訳です。しかしfacebookはSNSから発展した企業ですし、テンセントもゲームとSNSから発展した企業です。要するにプログラムはプログラムであって、それが何に使われるかということとプログラミングのスキルや新技術は関係ない。なので、教育という縛りから離れて経済産業省がやる分



には何でもいいのではないか。どうですか。

(田辺) プロコンで応募される作品もだいたいゲームですからね。

(林) そういう意味では、われわれ業界が子どもたちの教育をサポートする仕組みをぜひ作っていただきたいですね。

(田辺) そうですね。私の息子は剣道をやっているのですが、80歳ぐらいの男性が指導しています。同じように、SEで活躍された方が地域で教える事例はCoderDojo Japanなどいろいろあるのですが、それがもっと広がっていくといいと思っています。コロナ禍であっても、東京にいながらにして遠隔で教えることは割とできると思うので、IT部活だけでなく、地域の活動のようなものもうまく活性化していきた



宮城県ソフトウェア事業協同組合理事長  
**小堀 幸彦**

いと思います。

さらには、情報処理推進機構(IPA)が実施している未踏事業の卒業生が結構いるので、そういう尖ったアイディア・ITスキルを有する人たちにもっと地方に行っていただこうと考えています。例えば、地域課題の解決に取り組んでいるところにそういう人が行くと刺激になるのではないかと思います。以前は地域のIT化だけを考えていたのですが、DXの観点から今あるいろいろな資産をつなげることを考えています。

#### 4. 経済産業省の2021年度IT政策

(安延) このままでは、どんどん議論が拡散していく可能性があるので、ここで一度、

経済産業省の来年度政策の柱を田辺課長から、総括的にご説明いただきたいと思います。

(田辺) 2021年度の経済産業省全体の施策としては、デジタルとグリーンと健康・医療の3本柱を掲げており、デジタルの政策の中でもDX(Digital Transformation)は、経済産業省だけでなく政府全体の取り組みとしてしっかりと進めていくことになっています。いろいろな人と対話をしながらDXを進める制度を整えることで、来年度は企業の皆さんのが行動が変容していかなければと考えています。

それを支えるために、政府では、中小企業を中心に行政府の手続きなどが一つで済むような共通の認証システムであるgBizID(GビズID)を運用しています。民間側では、DX認定制度などを進めることで多くの企業がデジタルを頑張らなければというふうになっていけば、当然その部分への投資が増えるでしょうし、そうしたやり方をとっていきたいと考えています。

テクノロジーの観点では、元々ここになつたのが5Gの推進なのですが、通信インフラも最終的にはクラウドで提供されることになりますから、その点では全てがクラウドに収斂(しゅうれん)していくで

しょう。その収斂していったクラウドは恐らく分散するしかなくて、東京や大阪にあるデータセンターから集中的にクラウドサービスを提供するのではなくて、各地域にそれなりの大きさのデータセンターがあって、それが仮想化されてサービスを提供する形になるでしょう。今はエッジコンピューティングが一生懸命行われていて、そこから東京にデータが一気に飛んでいたりするのですが、真ん中にもいろいろあるのではないかという仮説を持っています。そうした分散化されたコンピューター資源を仮想化してサービスを提供できるようにするために、速い処理はエッジ側で行い、遅くてもいい処理は中央に持ってくるような技術の実証を進めようと思っています。

DXに関しては、政府の制度設計も当然変わらなければなりません。例えば保安規制は1年に1回など、タイミングを決めてプラントを止めて立ち入り検査をするといったことをしますが、監視装置を付けてクラウドでデータ収集するようにすればプラントを止めなくても検査できるので、コストが下がるでしょう。技術で確認できるところとそれを前提とした制度設計にすることが重要であるということです

## 介護現場運営から生まれた

# リンケア21 シリーズ

カスタムメイドでみまもり IoT 化！



### リンケア BOX

カメラ スケジュール管理 スマホ 各種センサー ナースコール



介護に必要な設備をリンケア BOX(ゲートウェイ)を中心に IoT 化します。

最小構成(リンケア BOX・無線 LAN・スマホ・コールボタン) 40万円~

デイサービスのための記録・請求システム



### リンケア21 地域密着

- 毎日の記録は「誰が・誰に・何をした」の簡単タッチ
- 請求ミスを防ぐアラート機能搭載
- 実地調査の書類漏れを一目で確認
- 全ての機能をタブレットで操作可能

大手フランチャイズチェーンご利用中！



(株)システムツー・ワンは中央イメージテクノロジー研究開発協同組合(JITRAD)の法人会員です。

す。それから、IPAにデジタルアーキテクチャ・デザインセンターを設立し、いろいろなプレーヤーが入り得るドローンやMaaS(Mobility as a Service)などの制度設計を、デジタル技術前提で柔軟に見直しながら行えるガバナンスや規制の利かせ方について検討しています。

来年度はDXの制度や仕組みの実証フェーズに進もうとしていて、いろいろな会社で協調したり、いろいろな産業ベースで実際に適用したりするようなことを進めて参りたいと考えています。ですから、それに伴う実証予算が取れるといいと考えています。昨年までは東京などの大きな都市で「デジタルをやらなきゃいけない」と言っていましたが、今年はもっと地方にも広げたいと考えています。

(林) まさにエレベーターの点検にしても車検にしても、法律で実施が決まっているわけですが、今の時代は車にたくさんのセンサーを付けて、メーカーがリモートで監視することで故障の予知ができたりする段階になっていますよね。ですから、規制を緩めて、5年に1回とかではなくて、何かあつたら点検するような仕組みに変えるという考え方ですね。

(田辺) そうです。

(林) ただ、変えようとすれば、必ずなくなる仕事がありますから、国として支えていく部分は必要だと思いますね。

(安延) 今の話を伺っていて心配になったのは、アーキテクチャとしては分散してクラウド化されて、エッジサーバー側と中央の全体管理サーバーが複層的に組み合

わさった形を描いているということでしたが、政府がどこまで本気でクラウドのプラットフォーム構造を描いておられるのかということです。プラットフォーム側から攻めていくときにはユーザーのことを常に考えないと、また壮大な無駄遣いになる可能性があるように思います。クラウドにしても何にしても、実際に使ってみんなが便利だと思ったら勝手に広がります。例えば政府調達の仕組みを、末端の中小企業でも使いやすく作るだけでも爆発的に普及するでしょう。しかし、立派なプラットフォームはできたけれども、その上で動くアプリケーションが町の中小企業では入力の仕方も分からぬようなものを作っていたら、結局またコケるだけのような気がするのです。

パソコンや端末をみんな持っているという前提で、7割の人が便利になったと思ってくれるように設計すればいいのであって、最初から10割カバーしようとするから変なことが起こるような気がします。

(田辺) おっしゃるとおりだと思います。

(高畠) マイナポイントにしても、何をするものかあまり知られていないですね。でも、民間がそれを絡めてビジネスができるわけではないですか。それを私たちが開発できたら、もっと使い方はあるのになあと思います。何かそういうみんなが安心してビジネスにつなげられるようなプラットフォームがあればと思います。若者の中には、スマホ決済は恐いからやらないという人も結構いるので、そうした安心感も必要でしょう。



高畠道子  
JASPA社会貢献・福利厚生副委員長、ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合理事  
大株主・理事  
田辺道子

進する立場としてこれまで取り組みを進めてきました。多様な働き方ができるというメリットが本来的な話だったのですが、それがたまたまコロナ禍でテレワークが一気に広がったわけです。しかし、今は試行錯誤の段階であり、会議運営の仕方はどうしたらいいかというあたりも、いろいろなプラクティスの積み上げで、良いものが少しずつ見いだされてきていますし、そういった試行錯誤の要素がまだたくさんあると思うので、皆でいろいろトライしているのが現状でしょう。

(林) 経済産業省ではテレワークの基準を何か設けているのですか。

(田辺) 大枠としては決めていますが、職場に実際に何日出てこなければならないというのは詳細には決められていません。テレワークを徹底すると逆に非効率になる場合があるので、週に1日か2日はちゃんと頭合わせをしながら、テレワークも並行してやっていこうという感じです。

(林) まだまだこれからだと思います。机や椅子をそろえたり、光熱費が余計にかかるという話もよく聞きます。

(田辺) そうですね。その部分は要望として既に出ています。例えば通勤手当は課税対象ではないですし、テレワーク手当も出すことで単純な給与アップになってしまって、課税上の課題もあるでしょう。



## 5.テレワークの推進

(林) コロナをきっかけに、テレワークが広がりましたよね。これからさらに推進していくために、法整備や基準作りが必要だと思いますが、どうお考えですか。

(田辺) テレワーク自体は、われわれも推

**株式会社RJC**

〒177-0044  
東京都練馬区上石神井2-27-2  
株式会社RJC  
03-5903-8119

S E S事業

運用保守事業

ITコンサル・設計・構築

アプリケーション開発



宮崎 J 林  
城玉 A 県ソ S  
ソフト A P  
トウ副  
エア会  
ア事  
事業交  
業協流  
同組委員  
組合長、  
合理  
監事  
事長、

## 6.資格制度の思い切った見直しを

(林) ITコーディネーターの制度はどうなっていますか。

(田辺) ITコーディネーター自体は、他の資格とセットで取得している人が結構活躍しています。国の事業で中小企業などにデジタル化のアドバイスをする人への補助をしていて、そういうところに地域のITコーディネーターが入っています。それから地銀などでは、行員にITコーディネーターの資格を取らせ、その人が営業に行って経営コンサル的なこともあります。

(小堀) ITコーディネーターは、いわゆるメーカー系の社員で資格を持っている人が圧倒的で、ITコーディネーターの資格単体で食べている人はほぼゼロだと思いま

す。資格保有者のほとんどが企業内に埋もれています。

(安延) 結局、税理士や社労士のように各種の制度で関与が義務付けられている資格は食いつばぐれがないのですが、ITコーディネーターのように腕一本の資格はなかなか難しい面があります。民間も良くないと思っていて、新しい資格の仕組みを作っても、以前の資格を持っている人が反対して旧来の仕組みをやめられないのです。

(田辺) 試験も見直さなければいけません。コロナ禍の今だからこそチャンスだと思っています。DXそのものも、来年度の目玉としては複数の企業や業界、ドメインなどで一つの基盤をつくって、今あるものをつなぐのではなく、一気にまとめたものにしようと考えています。それから、働き方が多様になることでいろいろなパターンがあり得て、1個の要求に対して1個のシステムを当てる時代から、もっといろいろなものを一つにまとめる時代になっていると思います。先ほどの教育コンテンツを1個作る考え方まさに同じです。

(小堀) そうすれば地方でも東京水準の教育が受けられます。

## 7.民間の力の活用

(太田) われわれの業界には教育をなりわいとしている企業もあって、今回のコロナで研修やセミナーができなくなり、影響を受けているところもあるようです。そういう中で、今はGo Toキャンペーンがいろいろと行われていますが、「Go Toセミナー」や「Go Toトレーニング」をやっていただけだと企業のサポートにもなると思うのです。

(田辺) 教育訓練給付制度と連携した仕組みとして、「Reスキル講座」というものがあって、経済産業省の認定を受け、条件を満たせば厚生労働省からお金が入ってくる仕掛けがあります。意外といろいろなところにそういう教育コンテンツがあるって、



## 小さな大企業

### 「北限の地、青森からダイヤモンドの様に光輝く企業」を目指します

当社は看護師向けの業務ソフト「ナース物語」シリーズをはじめ自社で開発、販売、導入、保守を一貫して実施しております。全国47都道府県の病院様で使用していただいております。看護師向け以外でも「リハ物語」（理学療法士向け）、「サプライ物語」（SPD担当者向け）、血糖インスリン管理システム「MediRound DM9」、救急外来情報システム「MediRound EDIS」、リハビリ業務支援システム「リハ物語」、物流管理システム「サプライ物語」等を販売し、医療分野でのソフトウェア開発、販売をしております。

他に、民間各種企業や自治体へハードウェア販売、ソフトウェア製造、バックアップサービス、講習会やクラウドサービス活用セミナー開催等、幅広いサービスを提供しております。

## TOTAL HEALTHTECH

医療 IT は 次なる 物語 へ



+ 診療支援  
+ 繼続診療  
看護支援

ナース物語

→ 統合診療情報システムへ



**MCS マルマフコンピュータービス株式会社**

本社：〒036-8051 青森県弘前市大字宮川3-5-2

TEL 0172-33-5166 FAX 0172-36-3362

URL <http://www.mcs-kk.co.jp>

東京支店：〒110-0016 東京都台東区台東2-9-4

明治安田生命秋葉原昭和通りビル10F

TEL 03-3839-3395 FAX 03-3839-3396

日本でもうしたものをもっとワントップで見られるポータルを早く作ろう  
という動きが今年の10月ごろから一気に始まって、募集をしています。

ただ、厚生労働省の教育訓練給付制度の指定の対象となるには様々な条件がありましたが、「Reスキル講座」について何とか指定対象として認めてもらいました。これにより、スキル研鑽(けんさん)に係る負担が軽減されるというメリットがあるのでスキルを付けるプラスにはなると思います。でも、トレーニングに対して、働いている人がまとまった時間トレーニングだけを続けるのは難しい場合もあるので、実績を増やすためにもう少し手頃な方法でうまくできればと思っています。

(林) 国の制度として子どもたちの教育に、われわれのような民間の経験者を第二の人生として使えばいいのではないかでしょうか。そのためには教育理論も学ばなければならぬので、国として仕組みを作ってくれるといいと思いました。そうすれば、人を教育できるし、長く働けるし、非常に活性化するのではないかと思う。

(安延) 年金支給開始年齢が少しずつ引き上がっているので、そうして浮いた財源の一部を使ってもいいのではないかとう気もします。それで所得が増えれば今の日本の年金制度では年金の支払いをある程度減らせるでしょう。

## 8.JASPAからの要望

(安延) 政府が設置を検討しているデジタル庁は、いわゆるIT振興政策をやる役所ではないのだろうし、そうあるべきではないと思っています。その代わり、政府や自治体が自ら使うデジタルシステムのあるべき姿、今後の具体的な方法、制度のデザインをされるのだろうと思っているし、そこは本当に期待しています。

ただ、デジタル庁をおつくりになるのは



製造・流通・物流企業様を中心に、IT技術の豊富な経験と業務知識で、情報システム導入に関する企画からWebシステム開発・管理や保守まで総合的なサービスを提供いたします。



いいのですが、今の入札参加資格制度や調達制度において、全調達の5%でいいので、中小企業の参加余地を増やして頂ければと思っています。たとえば中小企業の入札価格を20%ディスカウントで評価するといったことです。今の仕組みでは、どんなにいい技術を持っていてもベンチャーは最初から門前払いされる仕組みになっています。一方でそういう仕組みを作つておいて、もう一方で一生懸命補助金を配るのは一種の税金の無駄遣いだと思うので、ぜひわれわれ中小企業に裨益(ひえき)できるような仕組みにしてほしいと思います。

A portrait of a middle-aged man with grey hair, wearing a white surgical mask and a dark blue suit jacket over a white shirt and tie. He is seated at a table, gesturing with his hands as if speaking. The background is a plain, light-colored wall.

**太田 貴之**  
JASPA副会長、教育・人材  
宮城県ソフトウェア事業協同組合

の影響力は大きい。私も政府にいたころは補助金や融資などの振興策も手がけましたが、いま、自分がもらう立場になって、補助金は毒だなと思ったのです。もらった年はいいのですが、翌年にその分の需要がどんどん落ちるからです。プロジェクトを続けれようと思ったら、残り全部は自前ということになるのですが、全部自前は大変ですね。

それこそ経済産業省がクラウドプラットフォームみたいなものを作るのであれば、それを使って中小企業が政府や自治体の仕組みを作る場合は、補助金は短期的な効果しかないので必要ありません。調達のときに入札価格を2割ディスカウントするなどしていただくと、プラットフォームの普及にも大いに役に立つような気がします。テレワーク推進への助成を考えてほしいという意見も上がっています。

(林) テレワーク手当を通勤手当と同じように非課税枠にしてほしいですし、社会保険料の計算の対象にも入ってしまうという意見もあります。

(安延) そういうことをIT政策と言うと若干お手盛り感があるのですが、政府は地方創生とおっしゃっているわけですから、やはりテレワークを推進していただくといいと思います。

(田辺) 地方創生を進めるにあたって、テレワークの推進は重要であるため、われわれとしては、テレワークが良い形で広がるようにと考えています。

(安延) 正直に言うと、われわれのメンバーは国よりも自治体を相手にしていると思うのですが、自治体は明らかに国がやることを見ながらいろいろな仕組みを作っています。ですので、政府のふるまい

ですから、たとえばIT教育の教材を作ることにしても、そういうものに補助金を出してくれたらそれに越したことはないのですが、それだけではなくて外部の独立技術者を継続的に先生として使っていただくような仕組みが必要だと思います。官公庁は民間と違って、コロナが来ようが何が来ようが需要は減らないので、企業側からすればものすごく安心できる需要なのです。ですから、そういう「政府の調達力が大きな振興策でもある」ということを考えていただくとありがたいと思います。そういう期待は大きいと思います。



## ■ ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合が「優良組合」として表彰されました

大阪府中小企業団体中央会より、ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合が、「第62回中小企業団体大阪大会表彰」にて「優良組合」として表彰されました。

中小企業団体大阪大会におきまして、この度ノミネートされた本会員750組合の中から、優良組合として7組合が選定され、その一つとしてHISCOが表彰を受けました。

本来なら、表彰式が執り行われる予定でしたが、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のため式典は中止となりました。

会員の皆様の活動、組合運営等が高く評価された結果として大変うれしく思っております。

今後も法令等を遵守し、組合員のご協力のもと助け合いの精神で運営して参りたいと存じます。



ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合  
川井利通理事長

## ■ KT-NETフェスタ2020が開催されました

2020年10月8日オンラインで講演収録動画とパネルディスカッションLIVEを配信いたしました。今回は「IoT×スマートシティ～スマートシティの実現をもっと早く、スマートに～」をテーマに、身近なシティとして“商店街”をとりあげ、現場課題の整理やIoTを活用した解決モデルについて考えてみました。商い未来研究所代表の笹井清範氏に基調講演及びパネルディスカッションのファシリテーションをお願いし、多彩な分野の専門家を揃えたパネラーから多くの気づきやアイデアを引き出させていただきました。「商店街とDX」というユニークなテーマにはIT事業者のほか自治体やエリアマネジメント関係団体、旅行業界などから多くご参加いただきました。コロナ禍を受けて初の全面オンライン開催となりましたが、LIVE配信したパネルディスカッションは白熱し普段は参加いただけない地方の方にも視聴いただけたことで新たな可能性を感じる機会ともなりました。ご参加をいただいた皆様、ありがとうございました。

【テーマ】「IoT×スマートシティ～スマートシティの実現をもっと早く、スマートに～」

【日 時】2020年10月8日(木)LIVE配信、5~9日は収録動画をオンラインで提供。

【参加数】246名

【主 催】KT-NET

【協 賛】ITBookテクノロジー株式会社、全国ソフトウェア協同組合連合会、株式会社RJC、株式会社トリプルアイズ

<収録講座の配信メニュー>

<https://www.kt-net.jp/eventinfo/kt-netfesta2020/>

<パネルディスカッションLIVE>

テーマ：商店街の“不(便・満・足)”をスマートに解決しよう!!

(パネラー) 一般社団法人戸越銀座エリアマネジメント 竹地 直記氏  
株式会社KDDI総合研究所 小野 智弘氏  
株式会社HERSTORY 日野 佳恵子氏



## ■ 若手社員のコミュニケーションの基本研修を開催しました！ 静岡県ソフトウェア事業協同組合

2020年10月28日(水) 14:00～16:00 静岡県中小企業団体中央会様の会議室をお借りし、毎年恒例となっています、社員研修事業の第一弾「初級編(新人～5年目)」を実施しました。

恒例とは言いつつも、今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策として、ZOOMによるオンライン研修形式をメインとしました。

研修自体は大きなトラブルもなく無事に終えましたが、最年少でリーダーシップを発揮する人、絶妙なまとめ方をする人、視点を変える発言をする人 等々、各社さんの期待を背負って参加しているだけのことはあって、思いのほか円滑に進み、安堵しました。

数年前までは、組合員のみが参加できる閉鎖的な研修でしたが、現在は一般の方の参加も有料ながら可能となっています。

引き続き、1月下旬には、緊急時の業務遂行のポイント研修①「社員研修 中級編(対象:5年目以降～リーダー程度)」、2月には、緊急時の業務遂行のポイント研修②「社員研修 中級編(対象:5年目以降～リーダー程度)」等を予定しています。組合への参加にご興味のある方、研修への参加にご興味のある方は、組合事務局へお問い合わせください。



**A-Point**  
TAKE SHIBA

**OPEN | 10:00～19:00 (土日祝定休)**

詳しくは、公式 HP をチェック！  
公式 HP : <https://a-point.work/>

アポイント 竹芝

検索

ドロップイン 30分  
**¥300** (税別)

いいオフィス  
office  
旗艦店  
いいオフィス浜松町 by A-Point

ACCESS

運営：アスノシステム株式会社

# お客様のためのITサービスカンパニー

ITサービスを通じお客様の課題を迅速に解決します



本社

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5 五反田光和ビル5F  
TEL 03 3493 4601

関西

〒650-0012 兵庫県神戸市中央区北長狭通4-9-26 西北神ビル9階  
TEL 078 325 1461

**TSH** 東京システムハウス株式会社  
<https://www.tsh-world.co.jp/>

# About JASPA

## 全国ソフトウェア協同組合連合会の概要

「全国ソフトウェア協同組合連合会」は、  
中小企業等協同組合法第27条の2の第4項に基づき、  
1996年1月25日に通商産業大臣より設立認可(7機第1480号)を得て、  
1996年2月20日に設立し、25年の実績を持つ中小企業のための組織です。  
地域を超えた交流、最先端の技術やサービスについて共同研修、情報共有、  
さらにIT業界の発展のための政界、官庁、業界団体との情報交換や提言など、  
若手経営者を中心取り組んでいます。

2021年1月現在の会員数は16組合、11団体。



北海道ソフトウェア事業協同組合  
宮城県ソフトウェア事業協同組合  
首都圏ソフトウェア協同組合  
ソフトウェア事業協同組合  
中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合  
静岡県ソフトウェア事業協同組合  
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合  
広島県西部情報サービス協同組合  
(賛助会員)

K T - N E T

一般社団法人テレコムサービス協会  
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会  
一般社団法人ITキャリア推進協会  
一般社団法人日本ニアショア開発推進機構  
特定非営利活動法人日本情報技術取引所

青森県ソフトウェア協同組合  
埼玉ソフトウェア事業協同組合  
グリーンIT協同組合  
電算ソフトウェア協同組合  
DX事業協同組合  
中部アイティ協同組合  
関西コンピュータ技術協同組合  
沖縄県ソフトウェア事業協同組合

一般社団法人全国地域情報産業団体連合会  
一般社団法人日本個人情報管理協会  
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会  
一般社団法人IT検証産業協会  
一般社団法人沖縄トランスフォーメーション

全国ソフトウェア協同組合連合会(略称：JASPA)は、中小のソフトウェア業の発展のために通商産業(現経済産業)大臣より設立認可を得て、1996年2月20日に設立し、今年で25年目を迎えました。

現在の会員数は北海道から沖縄までの16組合(会員企業約400社)および賛助会員11団体を有する全国ネットの組織に拡大、発展しました。

### <概要>

名 称	全国ソフトウェア協同組合連合会 (JASPA : JApan Software Party Association)		
所 在 地	〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前		
設 立	1996年2月		
経済産業省認可	7機第1480号		
出 資 金	3,550千円(1口50,000円)		
加 入 団 体	<p>全国中小企業団体中央会 一般社団法人情報サービス産業協会 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 一般社団法人IT検証産業協会 一般社団法人沖縄トランスフォーメーション</p> <p>一般社団法人日本IT団体連盟 一般社団法人日本テレワーク協会 一般社団法人テレコムサービス協会 一般社団法人日本個人情報管理協会 一般社団法人ITキャリア推進協会 一般社団法人日本ニアショア開発推進機構 特定非営利活動法人日本情報技術取引所 地域活性学会</p>		

## 事業内容

## Description of Business

当連合会は、各地の組合が取り組む「共同受注」「共同研修」「技術者と仕事のマッチング」などのノウハウの交換、さらに連合会の主催による「海外事情の観察」や「海外企業とのビジネス交流会」「有力情報通信技術研究機関との先端技術情報研究会」「政界、官庁、業界幹部をお招きする交歓会」「経済産業省幹部との意見交換会」などを実施し、成果をあげつつあります。各組合およびその加盟企業と連携して、ソフトウェア業界の活性化と会員組合および加盟企業の発展に尽力しております。

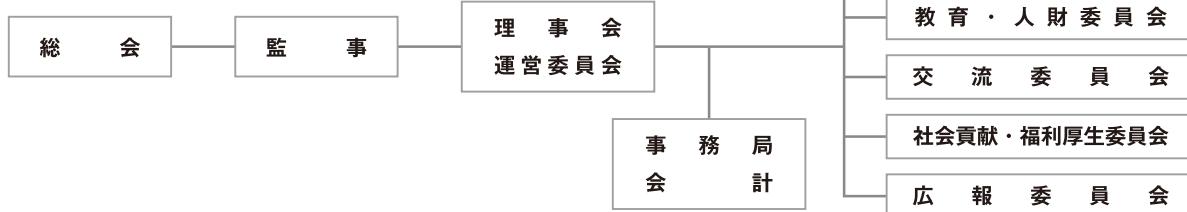
## 役 員

※2021年1月現在

## Board of directors

会 長	安延 申	(首都圏ソフトウェア協同組合 理事長)
副 会 長	太田 貴之	(宮城県ソフトウェア事業協同組合 理事)
副 会 長	林 知之	(埼玉ソフトウェア事業協同組合 理事長)
専務理事	川井 利通	(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 理事長)
理 事	朝倉 幹雄	(北海道ソフトウェア事業協同組合 理事長)
理 事	長内 瞳郎	(青森県ソフトウェア協同組合 理事長)
理 事	齋藤 光仁	(首都圏ソフトウェア協同組合 理事)
理 事	磯崎 澄	(ソフトウェア事業協同組合 理事長)
理 事	安齋 輝雄	(電算ソフトウェア協同組合 理事長)
理 事	松浦 秀三	(静岡県ソフトウェア事業協同組合 理事長)
監 事	堀越 正	(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合 専務理事)
監 事	幸地 長秀	(沖縄県ソフトウェア事業協同組合 理事長)
参 事	木村 裕	(宮城県ソフトウェア事業協同組合 理事)
参 事	青谷 哲也	(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 理事)
事務局長	横尾 良明	(首都圏ソフトウェア協同組合 最高顧問)
名誉会長	中島 洋	(首都圏ソフトウェア協同組合)
最高顧問	向 浩一	(首都圏ソフトウェア協同組合)
顧 問	木村 俊昭	(地域活性学会 常任理事)
顧 問	岡積 正夫	(首都圏ソフトウェア協同組合)
顧 問	石井 一二	(首都圏ソフトウェア協同組合 顧問)
顧 問	石渡 辰夫	(静岡県ソフトウェア事業協同組合 相談役)

## JASPAの組織図



# JASPA専任委員会の紹介

(全国ソフトウェア協同組合連合会)

連合会の社会貢献活動および会員のために必要な共同事業や  
会員の経済活動を支援するための専任委員会の概要、目的と具体的な活動を紹介します。

## JASPA 22世紀フォーラム

**概要・目的** JASPA の理念を継承し、さらなる発展成長を目的とした若手経営者が中心の組織で、2014 年より本格的活動を開始した。

【JASPA 理念】・技術力や経営基盤の強化 ・社会的信頼の向上 ・情報社会の発展に貢献

**活動内容** 22世紀フォーラムを構成する各委員会の活動支援および、22世紀フォーラム全体の運営および事務局を担当する。

**メンバー** 2021年1月現在

	名前	所属委員会	主な所属組合／組織
1	林 知之	会長／交流委員長／ビジネス推進	埼玉ソフトウェア事業協同組合
2	青谷 哲也	副会長／経営支援	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
3	太田 貴之	副会長／教育・人財委員長／社会貢献・福利厚生	宮城県ソフトウェア事業協同組合
4	守田 徹	顧問／広報委員長	グリーンＩＴ協同組合
5	石井 雄二	幹事／ビジネス推進委員長	DX事業協同組合
6	塚本 学	幹事／経営支援委員長	DX事業協同組合
7	櫻井 多佳子	幹事／社会貢献・福利厚生委員長	首都圏ソフトウェア協同組合
8	河原 健光	交流副委員長、ビジネス推進	北海道ソフトウェア事業協同組合
9	小堀 幸彦	ビジネス推進	宮城県ソフトウェア事業協同組合
10	小山 守	ビジネス推進	宮城県ソフトウェア事業協同組合
11	丹野 尚弘	交流	宮城県ソフトウェア事業協同組合
12	堀 明子	経営支援	埼玉ソフトウェア事業協同組合
13	原口 一孝	広報	埼玉ソフトウェア事業協同組合
14	郡司 良男	経営支援副委員長／教育・人財	首都圏ソフトウェア協同組合
15	神崎 浩二	経営支援	首都圏ソフトウェア協同組合
16	田井中 友香	広報副委員長／社会貢献・福利厚生	首都圏ソフトウェア協同組合
17	通事 政章	交流	首都圏ソフトウェア協同組合
18	伊与 徹也	広報	首都圏ソフトウェア協同組合
19	中川 優介	ビジネス推進	首都圏ソフトウェア協同組合
20	加藤 洋一	交流	首都圏ソフトウェア協同組合
21	須貝 嘉典	教育・人財	首都圏ソフトウェア協同組合
22	五十嵐 美帆	経営支援	首都圏ソフトウェア協同組合
23	堀越 正	経営支援	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
24	飯嶋 隆人	ビジネス推進	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
25	山藤 武志	広報	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
26	安齋 輝雄	ビジネス推進	電算ソフトウェア協同組合
27	砂田 剛	交流	DX事業協同組合
28	近森 満	経営支援／教育・人財	DX事業協同組合
29	實石 貴久	交流	静岡県ソフトウェア事業協同組合
30	奥出 邦且	ビジネス推進副委員長／交流	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
31	伊集院 一人	ビジネス推進	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
32	高畠 道子	社会貢献・福利厚生副委員長	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
33	松谷 洋子	教育・人財	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
34	加來 信夫	交流	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
35	古賀 欣治	教育・人財副委員長	K T - N E T
36	蕭 煙森	交流	K T - N E T

## 経営支援委員会

**概要・目的** JASPA 参加組合の各会員企業の経営に役に立つ情報や、メリットを提供することを主たる目的とする。

- 活動内容**
- (1) 助成金獲得ノウハウ共有 (2) 資金繰りノウハウ共有
  - (3) 各士業(弁護士、税理士、社会保険労務士など)協会との連携を強化し、中小企業経営に有意義な関係を作る。
  - (4) オフショア・ニアショア開設支援および業者紹介 (5) 内部統制対策支援
  - (6) 事業継承相談 (7) その他の経営相談

**メンバー**

委員長：塚本 学(DX 事業協同組合)  
副委員長：郡司 良男(首都圏ソフトウェア協同組合、埼玉ソフトウェア事業協同組合)  
委員：堀 明子(埼玉ソフトウェア事業協同組合)  
神崎 浩二(首都圏ソフトウェア協同組合)  
五十嵐美帆(首都圏ソフトウェア協同組合)  
堀越 正(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)  
近森 満(DX 事業協同組合)  
青谷 哲也(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

## ビジネス推進委員会

**概要・目的** JASPA 参加組合の各会員企業に対してビジネス事業を助力・促進することを目指し、商品・人材・案件・購買等のビジネスに関わる情報を会員と共有し、相互に利用できる機会や、その仕組みとノウハウを提供する。

- 活動内容**
- (1) JASPA 全国組合およびその組合の企業情報をWEBによる一般公開
  - (2) 会員企業の製品・商材・ソリューションの共有とビジネスコラボレーション(毎月の運営委員会で開催)
  - (3) 先端技術共有とサイバーセキュリティ教育(KDDI総合研究所、IoT塾/検定、ITキャリア推進協会など)
  - (4) JASPA フェア・展示会・セミナー企画と運営
  - (5) JASPA 組合企業によるビジネスマッチング会(通称、ビジネス市場)の開催
  - (6) JASPA 組合企業によるWEBでの営業情報の共有・公開と案件情報の一斉配信(通称、WEB版ビジネス市場)と運用
  - (7) 諸団体、他組合とのビジネス交流会、ビジネスマッチング会、アライアンス交流会の開催(年3～4回)

**メンバー**

委員長：石井 雄二(DX 事業協同組合、KT-NET)  
副委員長：奥出 邦且(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)  
委員：河原 健光(北海道ソフトウェア事業協同組合)  
小堀 幸彦(宮城県ソフトウェア事業協同組合)  
小山 守(宮城県ソフトウェア事業協同組合、電算ソフトウェア協同組合)  
林 知之(埼玉ソフトウェア事業協同組合、宮城県ソフトウェア事業協同組合、KT-NET)  
中川 優介(首都圏ソフトウェア協同組合)  
飯嶋 隆人(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)  
安齋 輝雄(電算ソフトウェア協同組合)  
伊集院一人(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

## 教育・人財委員会

**概要・目的** JASPA 参加組合の各会員企業に対して、社員教育を通じて人財育成に寄与する。

また行政機関や他団体との連携を図り、わが国のITリテラシーやIT教育の質を向上するべく活動を行う。

- 活動内容**
- (1) JASPA オリジナルの教育カリキュラム構築 (2) セミナー、講習会、研修会の企画・開催
  - (3) 行政機関、他団体との情報連携

**メンバー**

委員長：太田 貴之(宮城県ソフトウェア事業協同組合、電算ソフトウェア協同組合)  
副委員長：古賀 欣治(KT-NET)  
委員：郡司 良男(首都圏ソフトウェア協同組合、埼玉ソフトウェア事業協同組合)  
須貝 嘉典(首都圏ソフトウェア協同組合)  
近森 満(DX 事業協同組合)  
松谷 洋子(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

## 社会貢献・福利厚生委員会

**概要・目的** 組合企業の一人一人が、すこやかに仕事ができる環境を提供することで、各組合の活性化を支援する。各地域に存在する組合のネットワークを駆使し、ITを通じて社会への貢献を目指す。

- 活動内容**
- (1) 障がい者雇用、障がい者協会などへの仕事の依頼
  - (2) シニア技術者への雇用機会拡大、女性のワークバランスの見直しなどの強化
  - (3) JASPA 共済 (4) 災害時の募金活動 (5) その他、年金、健保、など福利厚生の強化

**メンバー**

委員長：櫻井多佳子(首都圏ソフトウェア協同組合)  
副委員長：高畠道子(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)  
委員：太田貴之(宮城県ソフトウェア事業協同組合、電算ソフトウェア協同組合)  
田井中友香(首都圏ソフトウェア協同組合)

## 交流委員会

**概要・目的** 会員組合間の交流や会員組合傘下企業の経営者・社員間の交流、また政府・官公庁や他協会・海外企業との交流を通して、会員組合への情報提供や組合活動の活性化を支援する。

- 活動内容**
- (1) 会員交流の企画、開催 (2) 政府・官公庁との交流 (3) 他協会との交流
  - (4) 海外企業・団体との交流 (5) 懇親スポーツ大会(ゴルフやボーリングなど)
  - (6) 懇親交流会(クリスマスパーティーなど)

**メンバー**

委員長：林知之(埼玉ソフトウェア事業協同組合、宮城県ソフトウェア事業協同組合、KT-NET)  
副委員長：河原健光(北海道ソフトウェア事業協同組合)  
委員：丹野尚弘(宮城県ソフトウェア事業協同組合)  
砂田剛(DX事業協同組合、埼玉ソフトウェア事業協同組合)  
通事政章(首都圏ソフトウェア協同組合)  
加藤洋一(首都圏ソフトウェア協同組合)  
實石貴久(静岡県ソフトウェア事業協同組合)  
奥出邦且(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)  
加來信夫(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)  
蕭燭森(KT-NET)

## 広報委員会

**概要・目的**

- (1) 連合会の意義、活動を広く内外に報じて、認知・理解を図り、社会・業界の発展に貢献する。
- (2) 会員組合および加盟組織間の意思の疎通と情報の共有を促進し会員組織の事業の活性化を促す。
- (3) 広報媒体を活用して加盟会員の業務、ソリューションを広報し、会員企業の発展を支援する。

- 活動内容**
- (1) 会報誌、WEB会報誌(HP)、メールニュース(メルマガ)などの広報メディアにより、連合会の目的、活動を広報し認知度を上げ信頼を得て業界の発展に尽くす。
  - (2) 連合会の会員特典の認知や会員間の情報の共有によりコミュニケーションの促進と会員の事業の発展に寄与する。
  - (3) 広報メディア(3媒体)による連合会、各専任委員会のイベント(賀詞交歓会、JASPAフェア、総会、セミナーなど)の開催告知や集客、広報。
  - (4) 広報メディア(3媒体)を活用して会員企業の営業案内、ソリューションの紹介などにより会員の事業の発展を支援する。
  - (5) マスマディアを通じて連合会の活動をリリースして存在の認知と理解、活性化を図る。
  - (6) 連合会会員の特典(JASPA共済、JAPICO・個人情報保護認証、ビジネス市場)などの認知、販促広報。
  - (7) 加盟会員の企業情報およびソリューション情報の収集、データベース化「ビジネス市場」の活用を促進して会員間の協業や事業の発展に寄与する。

**広報委員メンバー**

委員長：守田徹(グリーンIT協同組合)  
副委員長：田井中友香(首都圏ソフトウェア協同組合)  
委員：山藤武志(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)  
伊与徹也(首都圏ソフトウェア協同組合、埼玉ソフトウェア事業協同組合)  
原口一孝(KT-NET、埼玉ソフトウェア事業協同組合)

- ①経済産業省の認可団体である全国ソフトウェア協同組合連合会(略称・JASPA)は経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課、情報産業課など官庁との情報交換や政策提言ができる。
- ②当連合会が全国各地で開催する運営委員会(月例)にて全国各地の業界情報、案件情報などの情報共有ができる。
- ③当連合会が主催する賀詞交歓会、総会、JASPA フェアなどに参加し政官界や各地組合会員との交流を図り事業の発展を促進できる。
- ④当連合会が主催する「講演会、研修セミナー」や「海外視察ツアー、海外企業とのビジネス交流会」などに参加できる。
- ⑤加盟組合、協賛団体に所属する企業間による情報交換、共同受注、共同開発などアライアンスを組むことができる。
- ⑥日本IT団体連盟(約5000社参加)の発起団体のひとつである当連合会に加入することにより日本IT団体連盟に加入できる。
- ⑦各専任委員会(経営支援、ビジネス推進、教育・人財、社会貢献・福利厚生、交流、広報)が提供する企業経営に必要な様々なサービス・メニューを利用できる。

## [経営支援]

- 連合会の各組合、加盟企業などの経営情報やネットワークを利用して会員企業への経営に役立つ情報を提供し、それぞれの経営課題(事業資金、営業、業務管理)などをサポートする。
- ①損保商品(IT系含む)についてJASPA専用の制度を利用できる。
  - ②異業種交流会などの誘致を行う。
  - ③助成金コンサルティングサービスを無料で利用できる(社会保険労務士との連携)。

## [ビジネス推進]

- ビジネス事業を助力・促進することを目指し、商品・人材・案件・購買等のビジネスに関わる情報を共有できる。また、市場への公開やPR、そして会員相互のビジネス発展のための機会を得ることができるとともにその仕組みを利用できる。
- ①JASPAフェア、HISCO IT 経営改革フォーラム、KT-NET フェスタなど全国組合のセミナーへ無料で参加できる。
  - ②CSAJ/JASPA/JIET/IVIA共催のビジネスマッチング会に無料で参加、出展ができる(年2回)。
  - ③JASPA会員企業情報の一般公開や共有の仕組みを無料で利用できる。
  - ④JASPA会員企業内の案件情報、人材募集の一斉配信や案件情報の受信(WEB版ビジネス市場)を無料で利用できる。
  - ⑤会員の製品、商材、ソリューションを特別価格で利用できる。
  - ⑥KDDI総合研究所からの先端技術情報の提供やセミナーに参加できる。(年2~3回)
  - ⑦IoT技術習得のための入塾やIoT検定試験、セキュリティエンジニア講座などを特別価格で受験できる。
  - ⑧ICTビジネスモデル発見&発表会へのエントリーや全国大会を傍聴参加できる。
  - ⑨諸団体、他組合とのビジネス交流やビジネスマッチング会、アライアンス交流会への参加ができる。

## [交流、涉外促進]

- JASPA内外との交流を図ることで参加組合各社に有用な情報を提供する。
- ①「若手社員交流会」などの社員交流会に参加できる。
  - ②各地域で開催される運営委員会での情報交流会に参加できる。
  - ③官公庁との情報交流会に参加できる。
  - ④海外視察会(日台ソフトウェア企業交流商談会、シリコンバレー、深圳・広州等)に参加できる。

## [教育・人財育成]

- 研修に参加することで、リーズナブルなコストで人財の育成ができる。  
会員組合の協働関係を活かした人財育成・開発活動に参加できる。  
Linux技術者認定試験(LPIC)を会員価格で受験できる。

## [社会貢献・福利厚生]

- 組合企業の福利厚生面での施策などの指導、支援。組合企業の一人一人が、すこやかに仕事ができる環境を提供することで、各組合の健全な発展をサポートする。
- さらに業界の代表的な団体として組合のネットワークを駆使し、ITを通じて社会への貢献を目指す。
- ①社会福祉法人「市川レンコンの会」にて、パソコン・小型家電などの破碎作業依頼に参画できる。
  - ②シニア技術者への雇用機会の拡大、女性のワークバランスの見直しなどの強化を行う。
  - ③メンタルヘルスケア(障害者雇用セミナーなどの開催)に参加できる。
  - ④連合会独自の共済制度(JASPA共済)を利用できる。
  - ⑤CSAJ、テレワーク協会と合同で開催するテレワークセミナーに参加できる。
  - ⑥JASPAを通じて、災害時の募金活動に、参加できる。

## [広報・宣伝]

- 会員は連合会の広報・広告媒体(会報誌、WEB会報ホームページ、メルマガ)を利用して自社のソリューションの広報、販促ができる。  
会員組合および加盟組織間の意思の疎通と情報の共有を促進し会員組織の事業の活性化を促す。
- ①加盟組合、企業の業務内容、ソリューション、サービスを広報し認知度を上げ信頼を得て企業経営の活性化を図る。
  - ②会報誌、WEB会報誌(HP)、メルマガにより会員企業の事業案内、ソフトウェア、案件獲得などに活用する。
  - ③会報誌、WEB会報(HP)メルマガにより会員企業の開催するセミナーやイベントの告知、集客に利用する。
  - ④連合会の広告媒体(会報誌、WEB会報誌)に広告掲載(有料)することにより全国の各組合、加盟企業や関係団体、官公庁への広告・販促が期待できる。

# 連合会の活動実績

# Achievements



賀詞交歓会および特別講演会  
毎年1月に、賀詞交歓会および特別講演会を盛大に開催しています。



通常総会  
毎年5月に、通常総会を開催しています。



理事会／運営委員会および懇親会  
12月を除く毎月、各会員組合主催により、全国各地で理事会／運営委員会および懇親会を開催しています。



海外視察  
深圳、シリコンバレー視察、日台ソフトウェア企業交流商談会など、積極的に海外視察及び交流会などに参加しています。



懇親スポーツ大会  
理事会／運営委員会の翌日に、参加者の懇親を目的としたスポーツ大会を開催しています。



経済産業省 商務情報政策局  
情報技術利用促進課 課長との座談会  
毎年秋に、経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課長をお招きし、経済産業省の重点テーマあるいは、ソフトウェア産業が抱える諸問題について議論を交わしています。



JASPA フェア  
毎年5月に、JASPA フェアを開催しています。  
毎回、ホットなテーマによる講演、会員各社の展示コーナーなど、内容も盛りだくさんです。



各種社会貢献活動  
災害時の募金活動、東北・熊本被災地訪問、障がい者支援を目的とした社会福祉団体への協力等、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

## JASPA会員組合

北海道ソフトウェア事業協同組合  
青森県ソフトウェア協同組合  
宮城県ソフトウェア事業協同組合  
埼玉ソフトウェア事業協同組合  
首都圏ソフトウェア協同組合  
グリーンIT協同組合  
ソフトウェア事業協同組合  
電算ソフトウェア協同組合  
中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合  
DX事業協同組合  
静岡県ソフトウェア事業協同組合  
中部アイティ協同組合  
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合  
関西コンピュータ技術協同組合  
広島県西部情報サービス協同組合  
沖縄県ソフトウェア事業協同組合  
(賛助会員)  
KT-NET  
一般社団法人全国地域情報産業団体連合会  
一般社団法人テレコムサービス協会  
一般社団法人日本個人情報管理協会  
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会  
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会  
一般社団法人ITキャリア推進協会  
一般社団法人IT検証産業協会  
一般社団法人日本ニアショア開発推進機構  
一般社団法人沖縄トランസフォーメーション  
特定非営利活動法人日本情報技術取引所

理 事 長	朝 倉 幹雄
理 事 長	長 内 瞳郎
理 事 長	小 堀 幸彥
理 事 長	林 知之
理 事 長	安 延 申徹
理 事 長	守 田 澄
理 事 長	磯 崎 譲
理 事 長	安 斎 輝雄
理 事 長	山 藤 武志
理 事 長	石 井 雄二
理 事 長	松 浦 秀三
理 事 長	稻 葉 弘承
理 事 長	川 井 利通
理 事 長	角 谷 幸夫
理 事 長	岩 山 明憲
理 事 長	幸 地 長秀
会 長	田 中 英明
会 長	長 谷 川 亘
会 長	鈴 木 幸一
会 長	中 島 洋
理 事 長	佐々木 良一
理 事 長	荻 原 紀男
理 事 長	大 和 田 博道
理 事 長	藤 井 洋一
理 事 長	小 林 亮介
理 事 長	中 島 洋
理 事 長	南 出 健治

## Member Organizations



# JASPA

### ■事務局所在地

〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前

TEL: 03-3473-9822 FAX: 03-5798-7589

E-mail: jaspajimu@jaspanet.or.jp

JASPAへのご入会・お問い合わせは、こちらへお願いします。

※都営地下鉄浅草線「泉岳寺駅」すぐ。

## 「我が社は新型コロナウイルスにどのように対応したか!?」

■日 時 2020年11月12日

■形 式 ZOOMでのオンライン

新型コロナウイルス禍は想像を絶するものがあります。世界的規模の被害は世界の感染者数:7200万人、死者者数:161万人(2020年12月15日現在)と今まで経験したことのない禍です。

この被害によりニューノーマルと言われるように政治、経済を含め企業経営や個人の生活様式まで既成の概念を超えて試行錯誤しながらの対応を迫られています。

IT企業の連合会であるJASPA会員企業が企業経営での新型コロナウイルス対応策や感染予防策をどのようにしているか、Afterコロナを見据えてこれからIT業界をどのように考えているかはJASPA会員企業にとっても貴重な情報と考え、各地域の代表の方々に座談会形式で語っていただくとともに全国の会員企業にアンケートを実施しました。

### ■出席者



青谷 哲也

JASPA参事、  
ハイテクロジー・ソフトウェア開発  
協同組合理事/九州支部



奥出 邦且

JASPAビジネス推進副委員長、  
ハイテクロジー・ソフトウェア開発  
協同組合理事/関西支部



河原 健光

JASPA交流副委員長、  
北海道ソフトウェア事業協同組合理事



田井中 友香

JASPA広報副委員長、  
首都圏ソフトウェア協同組合理事



石井 雄二

JASPAビジネス推進委員長、  
DX事業協同組合理事長、  
KT-NET会員

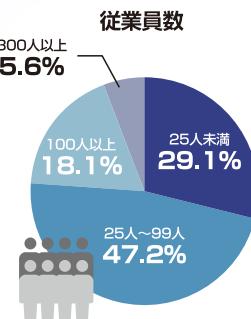
### ■進行



原口 一孝

埼玉ソフトウェア事業協同組合、  
KT-NET会員

### アンケート回答者



### ■主催 広報委員会



オブザーバー

守田 徹

JASPA広報委員長、  
グリーンIT協同組合理事長

「IT」に関心のある「高校生」が「働きたい地元」で働く採用支援!

地元のIT企業だけが持つチャンス!

**高校生 × IT企業**

IT企業と高校生をマッチングする求人サイト



ナブかつ公式サイト

<https://nabukatsu.jp>

**ナブ カツ**

株式会社エーアールジー  
Active Restructuring Company

総販売元

お問い合わせ (担当:西塚・荒木)

03-3450-3881  
[innovation@arcjp.com](mailto:innovation@arcjp.com)

# 緊急レポート ~会員座談会&アンケート~

## コロナはビジネスにどう影響したか

(原口) 最初のテーマは、ビジネスへのコロナの影響です。アンケート集計を紹介しながら進めます。現在までの回答数72件のうち、直近では売上・仕事が「減る」という回答が5.5割を超えてます。コストについては、オフィス面積は「変わらない」、交通費は「減った」、それ以外の固定費は「変わらない」が一番多くなっています。人材・人員では「新規採用を増やす」「現状維持」が合わせて8割を超えています。

ではまず、皆さんから、今後の売上見通しについて伺います。

(河原) 当社は大きく分けて、製造業向けのFA系システムの構築と建設業向けアプリケーションの二つを手がけています。

FA系では、サービスメンテナンス事業は、あまりコロナの影響を受けず継続的に行われていますが、システム開発は設備投資の影響をかなり受ける部門で、海外の需要が落ち込んでおり、来年以降に影響を受けると見ています。今期の決算は前年並みと考えています。

建設業の部分も全くコロナの影響を受けていません。今年度は年度末まできっちり予算が執行されるので影響はないと言っています。ただ、今、北海道は第3派の状況になってきていますので、来年以降に少なからず影響が出てくると思っています。

(石井) うちは流通・物流業関係の受託開発を主にやっています。在宅生活でECサイトの利用が増えている、物流業界は景気がいいですね。仕事自体も開発の人数も増えて、売上は少し上がっている感じです。ただ、製造業関係の顧客の仕事では、コロナの影響で大きなプロジェクトが中断したり、システム設計が終わって、開発という手前で保留になったりしています。全体をならすとあまり変わらない状況です。

(田井中) うちはWEB制作です。お客さん側の費用で見ると、広告費とシステム開発費の二つのジャンルがあります。EC業界やクライアントを PUSH するためのツールの構築などは上がってますが、一方で単純な広告費は下がっています。ネットの展示会をやりたいのでブースを作りたいといったケースは少し出ていますが、広告費関係は全体的には下がっています。来年以降も広告費は削られてくるでしょう。

(奥出) うちは生保をメインに仕事をしていて、アプリ開発が6割、インフラ構築が4割くらいです。生保さんは、4月から6月ぐらいまでは案件がストップしたり、新規案件が延期になったりで、要員も若干減りました。ただ、社内インフラをやっているメンバーは、在宅勤務の環境整備や勤務管理などで、インフラ開発と運用系、監視系で非常に忙しくなっています。

アプリの方は一括で受けやっていますが、業種によって、増えるところと待ち状態のお客さんとあります。売上自体は、4~6月は少し落ちましたが、7月以降はまた戻っていて、今は平年並みの予想をしています。

(青谷) 当社は、結果的に売上は現状維持となりました。当社で売上が大きいのは、通信会社や電力会社、ガス会社などの料金計算系がメインです。そこは全く影響なく済々とやっています。ただ、当社ではありませんが、交通系は業績が落ち込んでいて開発もストップしているようです。

実は地方都市として、採用にはずっと苦労していたのですが、今はすごくいい人材が採れています。飲食やホテル、交通系に行きたかった人がITの方に向いてくれたようです。われわれの商売は人に尽きるので、先々にすごく期待しています。

## [アンケート]ビジネスへの影響について

オフィスの面積は？



固定費や諸経費、諸手当について



交通費の支出は？



人材・人員について



MISPA

宮城県ソフトウェア事業協同組合

## 組合企業の活性化と拡大

理事長 小堀 幸彦

(有)キムラオフィス・コーポレーション

木村 裕

(株)エヌピーエス

柴田 信幸

(株)PE-BANK

安孫子 慶太

(株)エー・アール・シー

太田 貴之

地球ソリューションズ(株)

青木 雅秀

東京システムハウス(株)

林 知之

(株)トライコ

丹野 尚弘

(株)プロテウス

中澤 貞憲

日本エス・ティー・エル(株)

伊藤 康典

(株)エスクルー

伊藤 正則

(株)イトナブ

古山 隆幸

(株)コー・ワークス

淡路 義和

## テレワークへの期待と課題

(原口) 次のテーマは、仕事をしていく環境、テレワークです。アンケートでは、圧倒的に多数の皆さんがテレワークを実施しています。テレワークに社員の「半分以上」が参加した企業が半数を超えていました。

テレワークのために採用・支給した物品としては、「PC」と「Wi-Fi」が多く、ソフトウェアではコミュニケーション系のサービスが圧倒的に多くなっています。

テレワークの採用状況とそれへの期待や課題についてお聞かせください。

(河原) うちは本社が三島で、出先が札幌と草津と名古屋にあります。草津や名古屋は取引先の要請によって在宅勤務になり、本社も緊急事態宣言のときには、電話対応をする人員以外は在宅勤務ということも試みました。札幌は、お客さまが建設業ですが、直行直帰で、実質的にはテレワークです。

いつもは朝礼やラジオ体操を事務所に集まってやるのですが、それがZoomに変わって、出張などに行ってもどこからでも朝礼に出られる環境になり、朝、必ず顔を会わせられるようになりました。これはちょっと良かった点です。

テレワークなどがひと月ぐらい続くと「会社の人に会いたい」「会社に行きたい」という意見がだんだん出てきました、意外に愛社精神的なものが見られる場面もありました。そういうモチベーションを持ってもらうのは非常に難しかったので、いい機会になったと思っています。

6月以降はまた通常の勤務体制に戻していますが、お客様によってはZoomなどで打ち合わせをする機会も多くなつたので、出張経費もかなり減っています。

(石井) うちは緊急事態宣言が出ている間は、100%テレワークを指示していました。それ以降は任意ですが、現在は6割がテレワークで、残りが出社しています。

会社へ来ないと分からないことがあるということと、管理部門経営陣は2~3日に1回は出社してしまうのです。書類を読む仕事などテレワークではできないものがまだたくさんあるのが実態です。それと受託開発をしている若い社員が会社へ来ててしまうのです。一人でやっていると、分からなくて行き詰まってしまうようです。隣の人に聞きながらやりたいのですね。慣れている人はテレワークができますが、常時指導が必要な人は会社に来てしまうという感じです。

メリットとしては、出張がなくなり移動の時間が有効に使えること、また、セミナーにも会社の自席から参加できるようになります。これは便利だと思って使っています。

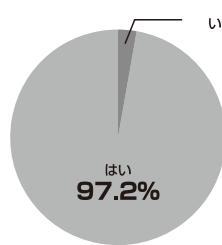
デメリットは、コミュニケーションが取りにくいことですね。うちは全体会議を6月にやっているのですが、今年はようやく10月に行いました。ご時世なのでZoom参加でもいいと言ったのですが、結果的には9割以上の社員が来てしまいました。やはり、みんな会いたいのでしょう。飲みに連れて行ってください、コミュニケーション取りましょうみたいな感じはすごくありましたね。テレワークだけでは愛社精神が薄れてしまうという懸念を抱いていながら経営側ではあります。

もう一つ、テレワークの新たな課題があります。しばらくテレワークで出社をしないでいると、用事があって会社へ出てこいと言われたときに面倒臭くなってしまうのです。出社しない癖が付いてしまうとあまりよくないです。

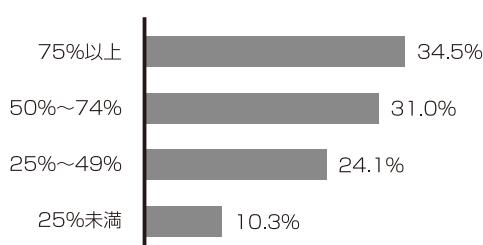
うちは今、社内規定を見直そうとしています。固定8時間の給料の形態を変えようと、進めているところです。

### [アンケート]テレワーク・リモートワーク等の対応について教えて下さい。

リモートワークを実施しましたか？



テレワーク、リモートワークの社員数の比率は何%？



テレワーク対応において支給しているハードウェアはありますか？



モニター・PC



デスク・椅子



VPN、ネット環境、Wi-Fi



業務携帯、通信カード

テレワーク対応において採用・支給しているソフトやサービスを教えてください



チャット、通話

Slack、Zoom、Skype  
Facebook、Discord  
meet、クラウドフォン



タスク管理

Microsoft Teams、Jooto  
Trello、G Suite、J-MOTTO  
LINE-Works、B-THREE  
在籍・稼働管理



リモートワーク

Google  
Slides  
リモートデスクトップ  
TeamViewer



その他サービス

Azure、ドライブ  
VPN、Office365  
富士ゼロックスBeat

## 徹底した感染予防策は

(原口) 次のテーマは感染予防策についてです。

アンケートの結果では、テレワーク以外の対応として圧倒的に多いのが「時差出勤」でした。都心部では電車などでの密を避ける、会社での密も避けるということのようです。

感染予防策では、皆さん、「ソーシャルディスタンス」「うがい・手洗い」「会食の自粛」「営業や面談の自粛」を上げています。少数ですが、「PCR検査や抗体検査」を実施しているところもあります。

従業員で感染者が出た場合の文書化した行動マニュアルについては、「ある」の方が多くなっていますが、文書化していないところも少なからずあります。

そこで、経営者として最も徹底を求めているコロナ対応をお聞かせください。

(奥出) アンケート結果にあった対策は、ほとんど弊社でもやっています。その中でも一番気にしているところは、通勤の電車や人が集まる飲み会、当然、接客を伴うお店などは禁止ということです。私自身、5月からほとんど通勤電車に乗っていません。月曜日に車で通勤し、ホテルに泊まって月・火・水と会社で仕事をして、木・金は在宅です。

飲み会をやりたい社員も多いので、ホテルに泊まる月・火はほとんど社内飲みをやっています。本社のメンバーと客先から戻った社員でありますが、きっと誰かがいるだろうと思って帰ってくる社員もいます。外へ飲みに行っても構いませんが、少人数でというのは徹底しています。

うちも5割ぐらいはテレワークです。顧客の方でも、週に半分はテレワークをしてほしいというところが多いです。また、5月にはマスクと消毒液を社員に配布しました。消毒液は携帯型のものを持ち歩いて消毒するように言っています。

(青谷) 同じように人混みの中に行かないことを徹底して言っています。なんだかんだと言ってもそこに尽きます。

コミュニケーションという意味では飲み会は必要ですが、社内飲みが少し増えました。「絶対に2軒目に行くなよ」と言って、私は先に帰りますし、どこかへ連れて行けと言われても「だめだ」と言って逃げて帰ります(笑)。

(原口) 社内飲みの良さの再発見もあるかもしれませんね。

## AfterコロナのIT業界はどうなる

(原口) 最後のテーマは、AfterコロナのIT業界についてです。

アンケートでは、今後のIT産業について「よくなる」が圧倒的に多いですね。直近の売上では下がるところが多かったのですが、長い視点で見れば良くなるとお考えのようです。自社の業績について、「よくなる」が多くなっています。自社の商圏が変わるかどうかについては、「変わらない」が多く、次が「拡大する」で、「縮小する」は少数です。新規事業やサービスのアイデアも、半数が「ある」という前向きの回答となっています。

Afterコロナの商品・サービスのアイデアがあるかどうか、そして今後のIT業界全体の見通しについてお聞かせください。

### [アンケート] 感染予防策について

実施されている予防策をチェックしてください

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> デスクや会議でのソーシャルディスタンス … 51/72 | <input checked="" type="checkbox"/> 会食の自粛 … 54/72        | <input checked="" type="checkbox"/> PCR検査や抗体検査 … 5/72 |
| <input checked="" type="checkbox"/> マスク着用、アルコール消毒の徹底 … 58/72    | <input checked="" type="checkbox"/> 訪問営業や面談などの自粛 … 50/72 | <input checked="" type="checkbox"/> その他 … 12/72       |

従業員で感染者が出た際に文書化された行動マニュアル(本人及び会社のはありますか?)



## 2022年春 改正個人情報保護法施行後の対応 IT技術者に不可欠な個人情報保護の基礎知識 人財教育を全面的にサポートいたします



一般社団法人 日本個人情報管理協会

Japan Foundation for Private Information Conservation Organization

〒108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前  
Tel 03-4415-2031 Fax 03-4415-2032 e-mail:japico@japico.or.jp URL:<http://www.japico.or.jp>

(河原) 在宅勤務を余儀なくされたことで、お客さまの依頼をどこまで遠隔でやれるかを試すことができましたが、その結果、ほぼできるという結論が得られました。僕は北海道ですが、建設業のサービスで九州の会社とアライアンスを組む話が出てきています。みんなが遠隔でもできるかと心配しますが、「実際にやったから大丈夫です」と言える状況になったのは、非常に大きい成果です。みんな同じことを考えるようで、大阪にもやりたい人がいます。ニッチな部分ですが、その作業を標準化できたことで広められる可能性が出てきました。

本社との会議もZoomで行う機会が非常に増えてきて、スピード感がアップしました。みんなが情報をどんどん出し合うというシナジー効果も出てきました。行政も含めたデジタル化の変化を見ながら、非常に有望な形のイメージを打ち出すことができていているので、われわれの商圈も広がってくると感じています。

(石井) 先月われわれはDX事業協同組合を設立しました。人間のコミュニケーションが疎らになっていますので、また相互扶助でビジネスをやっていけるようにと組合を作りました。デジタル化にちなんだ新しい商品やサービスを1社の知恵ではなくて数社の知恵を使い、お互いに得手不得手を補うことは、IT時代を生きていくためには必要だと思っています。これからはIT業界はある程度景気がいいと思っています。後はうまく波に乗っていけるかどうか。社名のドルフィンスルーのとおり、波を抜けるのは得意なので、そこに乗っていければいいと思っています。

(田井中) コロナの今はポジティブな情報が少ないので、いろいろな情報が業界からも発信できればいいなと思いつつ、私どもの会社では小さいことしかできないので、まずは地元とタッグを組

んで新しいことをやっていきたいと思っています。私たちは大田区に事務所があるので、製造業や行政の皆さんとタッグを組みたいと思っています。製造業とのタッグの組み方について指導を受けることになっていまして、今のうちに準備して、Afterコロナのときには大田区が元気になって、私たちの会社も元気になってという、Win-Winの状態がつくれるように頑張っていきます。

(奥出) ニューノーマルに遅れないように、会社としても、私も社員もそういう意識でやれるようにいろいろな言葉を社員に向けて発信しています。在宅を嫌がる社員も出てきていますが、逆に在宅がうれしい人もいますので、在宅の良さを理解してもらい、コミュニケーション不足を解消する方法もいろいろ考えてやっています。リモートで仕事が効率的にできる環境を整えたいと思っています。

地方の方とタッグを組むことはうちも考えています。地方でリモート開発ができるのであれば、本社に来る必要もないのに、そういう採用もやっていきたいと考えています。

会議もリモートが増えました。毎月の幹部会議も、Zoomでやる方が時間短縮もでき、決定も早くなりました。私が横にいないからかもしれません、みんなの発言も増えた気がします。リアルに集まるようになってしまっても、リモートでやった方がいいものはリモートを続けようと考えています。

(青谷) 最後になって言い尽くされてしまいましたので、少し観点を変えて、地域性の話をします。首都圏と地方都市の通勤事情はすごく異なり、福岡ではそうそう満員電車にもならず、大多数が30分圏内で通勤していますので、首都圏とはテレワークの進み方が違うように感じました。

### [アンケート] Afterコロナの経営やIT市場への見解を教えてください。

今後のIT産業は？



リモートワーク、リモート営業の普及で貴社の商圈は変わりますか？



今後の自社の業績は？



Withコロナ、Afterコロナへ向けた新規事業またはWith/Afterコロナならではの既存顧客へのサービスのアイデアはありますか？



## 沖縄県ソフトウェア事業協同組合 21世紀型ソフトウェア開発コア集団

株 Okicom  
株おきぎんエス・ピー・オー  
株グローコミュニケーション  
株ダイワ・メディカル・システム  
株コンピュータリサーチ  
株サウス・ウインド・システム  
株国建システム

有ノアクラフト  
株アイエヌジーアットマーク沖縄  
株システック沖縄  
株ソフトウェアファクトリー  
株 VLC  
株イマジン

代表理事 幸地 長秀

沖縄県那霸市久茂地1丁目2番地20号  
TEL: 098-951-1844  
URL: <http://www.softokinawa.net/>

## JASPA特別リモート座談会&アンケート

実は私はロータリークラブに入っていますが、例会には地方の名士の方々が出てきてホテルでランチを食べる、ロータリーソングを歌う、もう驚くばかりの状況ですが、意外とみんな出てきています。IT業界は割とテレワークに移行しやすいので、どんどん進んでいますが、他の社長さんは意外と普通に過ごしています。皆さんのお話を聞きながら地域性をすごく感じました(笑)。

(原口) ありがとうございました。最後に守田委員長からご感想をいただければと思います。

### 未来を担うJASPA

(守田) とても有意義な座談会でした。

新型コロナウイルスの猛威は第3波を迎えており余談を許さない状況ですが、幸いワクチンの開発もすんでおりいつの日かこのウイルスを押さえ込む時も来るとは思います。

#### 【アンケート】Afterコロナの経営やIT市場への見解

一時期はITにおいても景気が後退する可能性はあるが、長期でみればIT業界の景気は悪くないと考える。

弊社ではDX事業を主体とした協同組合を設立し、相互扶助による企業間のアライアンスを高め、個の中小企業ではなく集合体(団体)としての事業活動を加速させる。

せっかくテレワーク体制が完全ではないにしても立ち上がっていますので、在宅勤務体制を維持していきたい。

リモート開発の市場拡大に期待。

「災い転じて福となす」とも言いますが、少し前向きに考えればこのウイルスへの対応策でのリモートワーク、リモート会議、時差通勤などの経験が現在、進められている働き方改革や地方創生およびデジタル化などの課題解決も加速させることだと思います。

特に新型コロナウイルス感染予防対策において我が国のデジタル化の遅れが指摘されています。それに対応するかのように国でのデジタル庁の新設も決まっています。

そのような状況において我々、IT産業に携わるJASPA会員企業へも早急なデジタルトランスフォーメーションの推進が期待されています。

JASPAのスローガンは「デジタル日本 未来を担うJASPA!!」です。

AfterコロナにおけるJASPA会員企業がどこまで社会に貢献できるかが問われているようにも思います、お互いに頑張りましょう。



(JASPA集合写真 2020年リモート座談会)


**会社業務の効率化／情報の可視化を実現！**  
**中小企業／IT企業向けトータル業務支援システム 「B-THREE Cloud」**

こんなお悩みはありませんか？

予算消化状況がリアルタイムで分からないので、営業損益の予測が立てづらい。

情報が紙面や記憶に頼っていたり、部署毎に管理されていて営業が確認できず要員確保の競争に勝てない。

B-THREEはスマートな業務管理を実現します

**予算・利益管理の最適化！**

**人材資源の最適管理！**

**社内コミュニケーションUP！**

解決



中小企業／IT企業に最適なパッケージツールです。  
SFA／CRM（営業・顧客・業務支援ツール）に加え、  
予実管理・販売管理・案件管理を標準装備。

【画面イメージ】



機能メニュー Function MENU

顧客管理（カルテ）	報告タイムライン	見積書作成	スケジュール管理	業務日報
実業状況管理	受注報告書	商品手配	人材管理（オプション）	

この他にも、人材管理／ワークフロー／資産管理など多数機能を装備。

**NSS 日本システムスタディ株式会社**  
 (問い合わせ担当) 営業部 info2@nss-net.co.jp  
<http://www.nss-net.co.jp>

〒812-0037  
 福岡県博多区御供所町1-1  
 西鉄祇園ビル9F

TEL 092-262-4001

FAX 092-262-4003

# JASPA会員組合の紹介コーナー

## NEWS

### 東西南北レポート

北は北海道、南は沖縄まで全国に広がる  
JASPA会員をご紹介します



## 北海道ソフトウェア事業協同組合

理事長 朝 倉 幹 雄

我々会員企業は、北海道という地の利と豊富で優秀な人材を駆使して、お客様からの要求品質に応えてさらなる顧客満足度の向上のために、技術力で勝負するIT企業の集積地として成長するための活動を展開します。既存ビジネスの拡大と新規ビジネスの開拓に積極的に取り組んで郷土の発展と会員企業相互の成長を目指します。そして、JASPAの活動を北の大地から支えて、ご一緒に成長するために邁進したいと思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員企業	(株)アイティエス SOC(株) SOCパートナーズ(株) システムデザイン開発(株) (株)パブリックリレーションズ (株)メディア・マジック	(株)ヴァックスラボ SOC総研(株) (株)シーエスアイ (株)フィーリスト
------	---	--

理事長 朝倉幹雄

副理事長 杉本恵昭、菅野 満

理事 里見英樹、河原健光、土橋直博

監事 波佐満成、植竹 信

住所 〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1-1-12 SOC本社ビル内  
TEL 011-899-6211 FAX 011-899-6212  
URL <http://www.socnet.jp/hsc> E-mail [h-softjikumi@hsc-net.jp](mailto:h-softjikumi@hsc-net.jp)

## 青森県ソフトウェア協同組合概要

このたび「青森県ソフトウェア協同組合」を設立し、コンピュータシステムの開発・作成等の共同受注による新規顧客、大口顧客の開拓を行うことで、組合員各社の収益アップを目指し、また新しい技術・研究開発および教育・情報提供事業を行い、日々変化する業界の最新動向を組合員各社に提供し、正しい動向判断による競争力強化を図ることを目標といたします。

### ■青森県ソフトウェア協同組合員紹介

理事長	長内 瞳郎	(マルマンコンピュータサービス株式会社 代表取締役) <a href="https://www.mcs-kk.co.jp/">https://www.mcs-kk.co.jp/</a>
副理事長	三浦 克之	(株式会社サン・コンピュータ 代表取締役) <a href="http://www.sancom.co.jp/">http://www.sancom.co.jp/</a>
理事	鈴木 敏弘	(株式会社テラソリューション 代表取締役) <a href="http://www.terasol.co.jp/">http://www.terasol.co.jp/</a>
監事	山口 勝久	(株式会社アイシーシーコンピューターシステム 取締役) <a href="http://www.webicc.co.jp/">http://www.webicc.co.jp/</a>
	潮田 一志	(株式会社サードソリューションズ 代表取締役) <a href="https://www.twss.co.jp/">https://www.twss.co.jp/</a>
	井ノ瀬 広和	(青い森データソリューション株式会社 代表取締役) <a href="https://www.aoimoricb.co.jp/">https://www.aoimoricb.co.jp/</a>
	齋藤 黙	(株式会社パッション 代表取締役) <a href="https://www.passion-s.jp/">https://www.passion-s.jp/</a>

## 宮城県ソフトウェア事業協同組合

### ☆MISPA 事業内容☆

- 共同受注
- 共同販売
- 共同研究・開発
- 情報交流
- 各種イベント・行事等

#### DXを加速させる変革の年に相応しい 活動の多様性を目指します

2020年は新型コロナウイルスにより、東京オリンピックが延期となり景気後退の中、テレワーク、ニューノーマルなど新しい価値観や生活様式が誕生しました。

当組合はJASPAを始めとし、他団体との連携・協同事業への取り組みを推進し、新たに加入した組合員とともにDX活動の多様性を目指し、東北のDX事業に貢献できるような事業展開をはかるとともに、組合員と楽しみながら共同販売・共同開発を進めるビジネスチャンスを創出し、実績を上げることを目指しております。

理事長 小堀幸彦 専務理事 柴田信幸 理事 木村 裕／太田貴之／青木雅秀／伊藤正則 監事 林知之

☆会員数は賛助会員を含め12社です☆

住所：宮城県仙台市青葉区一番町1-8-10京成壱番町ビル2階

TEL:022-261-0156 FAX:022-261-0165 E-MAIL:formmail@misp.ecweb.jp

# S.A.I.Tama

## 埼玉ソフトウェア事業協同組合

組合員相互・関連団体との連携を深め、  
事業所間で交流が生まれるよう諸活動を行ってまいります。

代表理事 林 知 之

アスノシステム(株)	(株)RJC	(株)MCEAホールディングス
埼玉田中電気(株)	(株)シアンス・アール	東京システムハウス(株)
(株)PE-BANK	(株)ファーストステージ	(株)ユニケソフトウェアリサーチ
堀明子司法書士事務所		

(事務局) 108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前 電話:03-3473-9822



〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9イトービア清洲橋通ビル3F  
URL <http://www.jtrad.com> TEL 03-5812-8380  
理事長 山藤 武志

当組合の特徴は、確かな技術力のみならず、バラエティかつ個性的な会社により構成されているところにあります。

OA分野における通信、インターネットを利用したシステム構築から制御系分野、ファシリティサービス、画像処理システム開発、さらにはゲーム、スマートフォンやタブレット向けのコンテンツ制作、福祉関連事業など、それぞれが技術の特化と幅広い分野への成長を心がけ、良質なソフトウェアプロダクトの提供を中心事業展開しております。

— 組合員 —

- ・(株)アーベルソフト
- ・(株)エヌ・アイ・エス
- ・(株)マイクロ・テクニカ
- ・(株)ラデックス
- ・(株)システムツー・ワン
- ・(株)スティング
- ・(株)ユーワード
- ・(株)新草コンサルティング
- ・ニチカイ(株)
- ・(株)マトリックス
- ・(株)メディア・マジック
- ・ホットウェーブ(株)
- ・(株)システムフォース
- ・(株)クリエイトエンジニアリング
- ・中央コンピューターサービス(株)
- ・(株)LSC
- ・T2メディアパル(有)

— 顧問 —

- ・桜木町法律事務所
- ・大村労務法制事務所
- ・山下税理士事務所
- ・発明プロフェッショナル協会
- ・近藤司法書士事務所
- ・大連毅信グループ

# 首都圏ソフトウェア協同組合

## ダイレクト商談会で広がる METSAの共同受注ネットワーク

活発な情報交換の中から組合員のビジネス機会を創出します。

代表理事 安延 申

当組合では (1)毎週水曜開催ダイレクト商談会 (2)官公需の共同受注 (3)共同求人研修事業 (4)研究会 (5)協議会・交流会、等を通じて組合員の受注機会の増進を図り、豊かなソフトウェア産業を実現します。

住所:〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前

TEL:03-3473-9822 FAX:03-3446-4180 E-MAIL:metsa\_info@jaspanet.or.jp

URL:<http://www.syutoken.or.jp/>



自助、互助、互恵の協同組合の理念を基に  
IT産業の発展と組合の会員企業の活性化に寄与する。

### グリーン IT 協同組合

所在地 〒108-0074 東京都港区高輪 2-15-8 グレイスビル泉岳寺前7F  
TEL 03-3473-9774 FAX 03-3473-9825

組合員 理事長 守田 徹／理事 斎藤光仁／理事 斎藤武育  
理事 高田幹也／監事 又吉秀智／事務局 小倉治雄

U R L <http://www.green-it.or.jp>





## ソフトウェア事業協同組合

理事長 磯崎 澄

### "クラウドサービスソリューション"と "ポストSIビジネスソリューション"の 協同提供を

お客様の優良ビジネスパートナーとして  
クラウド時代／ポストSIビジネス時代に相応しい  
高付加価値サービスを研究会やセミナーで検討し  
協同提供を推進してまいります



(株) ユー・エス・イー

(株) ユー・エス・イー ビジネスソリューション

(株) ユー・エス・イー コート

Fullon(株)

ミキシステム(株)

(株) アイ・ジー・スクウェア



東京都渋谷区恵比寿3-1-7 タマビル恵比寿7F tel 03-5449-2761 fax 03-5475-8679 URL <http://www.sba-jaspa.jp>

# C S A

## 電算ソフトウェア協同組合

理事長 安齋 輝雄

当組合は、首都圏のソフトウェア会社が中心となり、成長する情報産業界で経営、技術開発など企業間相互の連携強化や共同事業活動の推進などを目的に、昭和51年4月、電算ソフト協会として設立されました。その後、平成9年5月16日中小企業等協同組合法第27条の2 第4項に基づき、政府認定の法人格を取得し「電算ソフトウェア協同組合」に名称を変更し、今日に至っております。

ご承知の通り、21世紀に入り政府、自治体による中小企業の振興政策、規制緩和、IT事業の推進により、当組合の活動は、益々拡大が予想されております。こうした諸施策に対応すべく、組合員の蓄積したノウハウや技術力をベースとし、さらに連携を強化し事業の発展を目指す方針です。

また、インターネットの急速な普及などグローバルレベルで情報化が、加速する中、情報サービス産業のベンチャー志向を十分に發揮し、ニュービジネスの開拓や社会ニーズに即応した活動を展開していく所存です。

そのため、新しく「次世代交流会」を立ち上げ、新しい切り口から各種事業を有機的に関連付け、加盟会社の営業活動拡大に結び付けることができるよう、組合員の皆様と共に知恵を絞って実行ていきたいと考えております。延いては、組合員所属会社が技術力をさらに向上させ、経営基盤の強化や社会に貢献できるよう努力する所存です。

### 【組合員】

- ・インドコスマ Systems Pvt. Ltd.
- ・株式会社 エー・アール・シー
- ・株式会社 エムツーエム
- ・カストマシステム 株式会社
- ・京通 株式会社
- ・株式会社 スマック

### ・株式会社 セル

- ・日本システムクリエイト 株式会社
- ・株式会社 日本システムコンサルタント
- ・株式会社 日本ソフトウェアテクノロジー
- ・株式会社 日本テクノウエア
- ・株式会社 ハツコーエレクトロニクス
- ・北斗ビジネスソフト 株式会社

(事務局) 東京都港区芝3-3-13 芝服部ビル

TEL・FAX 03-3451-5055

URL <http://densokyo.com/>

# DX事業協同組合

(ディーエックスジギョウキヨウドウクミアイ)

Digital transformation戦略を柱とし、

ITの浸透が、人々の生活やビジネスをあらゆる面でより良い方向に変化させ、  
また、IT活用を促進しあらゆる分野で生産性の向上、コスト削減の実現および提供をする。  
組合所属企業は、相互扶助の精神の下、自主的な経済活動の促進と事業量の拡大、  
そして、経営の安定と経済的地位の向上を図る。

理事長：株式会社ドルフィンスルー 代表取締役 石井 雄二

理事：株式会社アークテック 代表取締役 喜多 一

株式会社サートプロ 代表取締役 近森 満

株式会社盛システム開発 代表取締役 盛 利章

株式会社ライフ it 取締役 塚本 学

監事：株式会社ファーストステージ 代表取締役 砂田 剛

事務局：〒140-0002 東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル 11F (株式会社ドルフィンスルー内)

TEL:03-6712-9811 FAX:03-6712-9812



## 静岡県ソフトウェア事業協同組合

理事長 松浦 秀三

<https://ssanet.jp>

### 安心・信頼と継続のための県内ネットワーク

- ◆地域密着のデジタルソリューションの提供
- ◆地域で最大のIT関連組合として地域業界をけん引
- ◆創立36年で育まれた信頼と地域団体等との連携
- ◆地域とテクノロジーに精通した組合員の斡旋
- ◆組合員企業との共同受注活動
- ◆JASPAとのジョイント

<組合企業25社> 50音順

(株)アイズ・ソフトウェア	(株)CIJネクスト	(株)PE-BANK
(株)アイテイス	(株)システムオリジン	(株)ユニテック
(株)アイ・ブロード	(株)スギナシステム	(株)ユピテルプラス
(株)アクシス	(株)ステップコム	(株)ラ・ドゥ
(株)アドバンスシステムソフト	(株)第一システムプロダクト	(株)ラテックス
FKC(株)	(株)ティージェイエス	ランアンドケントス(株)
(株)エムシーキューブ	(株)電算インフォメーション	(株)ワークノアート
(株)ガーデンソフト	TOSEI(株)	
(株)コサウェル	ニュートラル(株)	

【事務局】 〒420-0004 静岡県静岡市葵区末広町110和光ビル3F (株)ガーデンソフト内

TEL : 054-205-3953 FAX : 054-205-3954 E-Mail : ssa-info@ssanet.jp

# HISCO ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合

<http://www.hisco.jp/>

理事長	川井利通	(株) インネット	代表取締役
副理事長・九州支部長	伊集院一人	(株) システック福岡	代表取締役
理事・関西支部長	田中秀範	(株) テクノアイ	代表取締役
理事・関東支部長	伊藤繁一	(株) 網屋	代表取締役社長
理事	高畑道子	(株) F M . B e e	代表取締役社長
理事	宮井 茂	株サミットシステムサービス	執行役員
理事	北村雄吾	ソフトキューブ(株)	代表取締役
理事	奥出邦且	日本ピュアシステム	代表取締役
理事	成澤 孝	(株) クリエイション	代表取締役

理事	加来信夫	(株) アドコムソフト	代表取締役
理事	岡万里子	(株) エル・エス・アイ	代表取締役
理事	青谷哲也	日本システムスタディ(株)	代表取締役社長
理事	鈴木良雄	エレクス(株)	代表取締役社長
理事	大森謙治	イナゾウ(株)	代表取締役社長
監事	阪本浩朗	創研情報(株)	代表取締役社長
顧問	足立順一	アスノシステム(株)	相談役
	小幡忠信	アルカティア・システムズ(株)	代表取締役社長

関西支部・九州支部・関東支部

会員募集中

緩やかな連合で活動しています。



【九州支部】	【関西支部】	【関東支部】
(株)アドコムソフト (株)シフト 日本システムスタディ(株) (株)ユー・エス・イー (株)アイライフ(準会員) 九州NSソリューションズ(株)(準会員) (財)九州先端科学技術研究所(準会員)	アクセス(株) (株)アストラリスク アスノシステム(株) アルカティア・システムズ(株) (株)アルメティア・ネットワーク (株)インネット (株)F.M.B.e.e (株)MSD Secure Service (株)キヤップインフォ (株)クリエイション (株)クリオシステム ケイプラス(株) (株)サミットシステムサービス (株)シーケルコーポレーション	センターフィールド(株) ソフトキューブ(株) 大化物流開発合同会社 (株)チエルト (株)テクノアイ 日本システムマネージメント(株) (株)日本ピュアシステム (株)ハナテックコンピュータシステム (株)バラミックス フルタニ産業(株) メモリーハウス(株) ネクストウェア(株)(賛助会員)

経済産業省 認可第517号



# 関西コンピュータ技術協同組合

代表理事 角谷 幸夫

理 事 高市啓二郎

理 事 藤井 広樹

監 事 米原 真和

組合員67名

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3丁目4番5号 本丸田ビル3階

電話 06-6263-6613 FAX 06-6263-6614

[https://www.kansai-cea.or.jp](http://www.kansai-cea.or.jp)

<営業地区> 大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、三重県、和歌山県、東京都、

埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県の区域

<事業内容> ・組合員の行うソフトウェア開発の共同受注 ・組合員のためにする共同宣伝

・組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

・組合員の福利厚生に関する事業 ・前各号の事業に附帯する事業

# 沖縄県ソフトウェア事業協同組合

代表理事 幸地 長秀

21世紀型ソフトウェア開発コア集団！

開発・育成・発展のために・・・

住所：沖縄県那覇市久茂地1丁目2番20号

電話：098-951-1844

URL：<http://www.softokinawa.net/>

組合員数：15会員 設立：昭和63年12月

■理事

代表理事	(株)国建システム	幸地 長秀
副理事	(有)グローコミュニケーション	前里 耕司
専務理事	(株)サウス・ウインド・システム	仲井間 宗邦
理事	(株)Okicom	小渡 珍
理事	(株)ダイワ・メディカル・システム	大西 和男
理事	(有)コンピュータリサーチ	金城 太
■監事		
監事	(有)ノアクラフト	金城 忠

■事業内容

- ・共同受注
- ・人材育成
- ・会員交流
- ・広報

会員交流を主軸に今後も、沖縄県ならびに関係団体と協調・連携をとりながら沖縄県のソフトウェア・IT産業の発展と振興に貢献することを目指していきます。

# KT-NET

Knowledge & Technology  Information Network

## 先進技術をビジネス化するプラットフォーム

KT-NETは株式会社KDDI総合研究所の協力を得て東京システムハウスが主催しています。

業種を問わずイノベーター企業を対象としたビジネスコラボレーション集団です。

<活動内容>

●各種勉強会・分科会(オンライン提供開始)

Face to Faceで情報交換・発信、人脈作りを行うアナログ交流の場、分科会ではIoTをキーワードにした共同提案やプロトタイピングを実践。

●KT-NETフェスタ

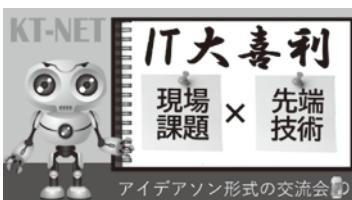
IoT×現場課題のテーマで、各界のトップランナーを招いて事例やビジネスモデルを探るセミナー。

●IT大喜利(懇親会付アイデアソン形式の交流会)

毎回、ITを利用する立場のゲストが現場課題を提示。受講者はフレームワークに従いチーム別にアイデアを練り、そのまま懇親会でプレゼンテーション。

●アジアソフトウェアビジネス研究会

台湾の情報サービス産業協会(CISA)と連携して会員の皆様の海外進出の手助けを目的とした研究会。



KT-NET運営委員会 会長 田中 英明(株式会社KDDI総合研究所)  
委員長 林 知之 (東京システムハウス株式会社)

会員数: 72社(2020年11月現在)

連絡先: 東京システムハウス株式会社 KT-NET事務局 原口

TEL: 03-3493-5761 FAX: 03-3493-5188 E-MAIL: kt-net@tsh-world.co.jp

URL: <http://www.kt-net.jp/>

# JASPAからのご案内

事業発展のためにぜひともご活用ください

WEB版 ビジネスマッチングサイト

## 「ビジネス市場」

事業拡大

業績アップ

人材・技術の有効活用

WEB版ビジネス市場で、お悩み・お困り事を解決！

JASPA会員なら無料で利用できます。

WEB版ビジネス市場 3つのメリット

### 企業PR

JASPAサイトにて、会員登録をしていただきます。登録した情報は、JASPAのWEBサイトに掲載されます。JASPAサイトを企業PRとして使えます。

### お仕事の獲得

JASPAサイトの得意仕事の項目にチェックすることで、他会員様の案件情報をメールで受け取ることができます。興味のある仕事が見つかったら、ダイレクトに会員様に連絡できます。

### パートナー募集

急ぎの時でも、最大JASPAの全国会員企業にパートナー募集の一斉メールを配信できます。

### サービス概要

- JASPA所属の会員企業（全国組合企業一覧）が閲覧できる。
- 各社、事業内容、ソリューション、製品などをサイト内でアピールが可能。
- 「欲しい仕事」、「仕事を出したい」をJASPA会員内で共有できる！

#### 仕事を出したい

我が社の仕事（〇〇業務）を得意とする会社はないかな？

「会社を探す」  
または  
「案件を配信」

サイトから案件を配信して手伝ってくれる会社を探してみようかな？

「案件を配信」

さっそく、JASPA会員企業から連絡がきたぞ！！

JASPA会員だから安心だ。  
直接会って打ち合わせしよう。

#### 各組合の事務局

- ・会員企業の登録、退会管理
- ・ログイン/パスワードの配布管理

<http://www.jaspanet.or.jp/bm>



#### 仕事が欲しい

我が社はこんな仕事・ソリューションを得意としてます。※1

「自社をアピール」



JASPA企業から案件メールがきたぞ！  
まずは詳細を聞いてみよう。

こんなに簡単に仕事が見つかった。  
あとはしっかり仕事しよう。



JASPAだから安心

※1 当面は、自社のソリューション、商材、業務、保有技術などをPRする仕組みです。個々の人材をPRする仕組みではありません。

※2 案件メールの受け取りは、欲しい業種、分野、技術など、フィルタリング設定が可能です。

※3 配信案件の企業（営業担当者）へ連絡し、直接当事者間で商談を進めてください。

※4 自組合内の企業の登録やID登録などの管理は、各組合の事務局で管理していただく必要があります。（現状は1企業1ログインID）

# WEB版「ビジネス市場」のご利用方法

## ご利用方法

- (1) JASPAホームページ右横の  
「WEB版ビジネス市場」アイコンをクリック!!  
<https://www.jaspanet.or.jp/>



### (2) ビジネスマーケットトップページ



#### ①会社PRを登録する

「会員専用ページへ」をクリック → 「ログイン／パスワード」を入力 → 「会員情報の変更」へ  
 「会員情報の変更」画面より、会社プロフィール、得意な仕事・商材・スキル・保有資格などのPR情報と、  
 営業担当者、連絡先電話、メールアドレス、案件を受けたいカテゴリなどを設定してください。

#### ②相談できる会社を探す

「相談できる企業を探す」をクリック → 業種、事業形態、地域、フリーワードなどを指定し、探したい会社情報を検索  
 → 見つけたら、「問い合わせフォーム」から直接企業へ kontakt

#### ③案件を一斉配信する

「案件情報の送信」をクリック → 案件名、お仕事概要、作業場所、必要スキル、作業条件などを入力する  
 → 「一斉配信する」ボタンをクリックすると、全国のJASPA会員企業へメールが一斉配信されます。✉  
 → あとは、お仕事を受けていただける企業様から営業担当者様へ直接連絡がきます。

詳細の操作方法は、サイトのご利用マニュアルを参照してください。

## ご利用にあたっての留意事項

- (1) ログインID／パスワードは自所属組合の事務局より受け取ることができます。(1社1ログインID)
- (2) 会社PR情報は、具体的なスキル・技術の入力と常に最新に更新する事でより効果的かつ多くの方から検索していただけます。
- (3) 案件情報の送信は、顧客機密情報となるものなど、送信者の責任において配信して頂けますようお願いします。
- (4) 一度送信した案件情報メールは、削除、または変更できませんのでご注意ください。
- (5) 受けたいお仕事を見つけた場合は、お問い合わせフォームから送信者と直接連絡し商談を進めてください。
- (6) 受けたいお仕事メールは、「会員情報の変更」画面よりカテゴリを設定することができますので有効にご利用ください。

## 問い合わせ

全国ソフトウェア協同組合連合会 (JASPA) 事務局：鷹羽

〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前

E-mail : jaspajimu@jaspanet.or.jp TEL : 03-3473-9822(代表) / FAX : 03-5798-7589

## JASPA共済に加入しませんか



会員なら  
どなたでも  
加入できます

月500円で  
300万円の  
補填給付金  
(死亡退職)

+1,000円で  
**がん共済**

がん診断給付金 100万円  
がん入院日額1万円  
がん手術給付金  
10万円～40万円

**全**国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)は、構成組合員企業の福利厚生の充実を図ることを目的に共済事業をおこなっております。死亡退職を補填する「生命共済」、上乗せ共済の「がん共済」があります。

### ■ 生命共済

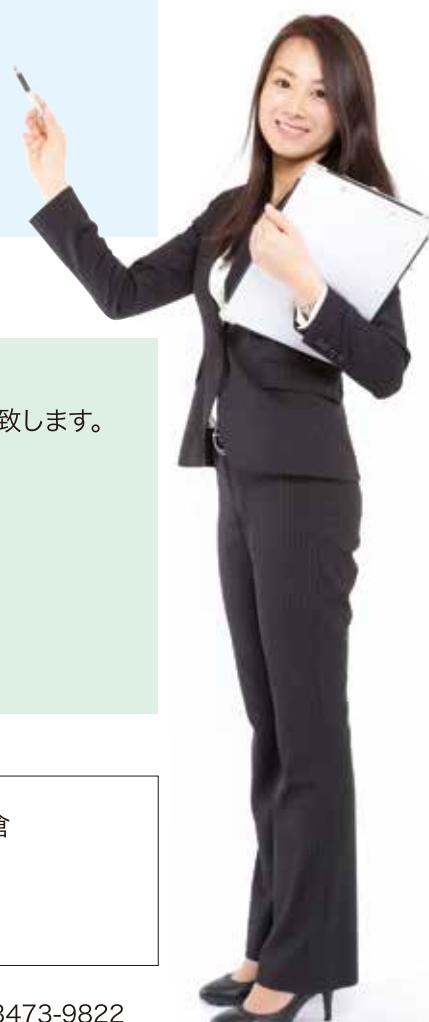
- 対象者は会員企業の全役員、全従業員で15歳以上60歳までの方(継続加入は65歳まで)
- ご加入の際は、会員企業単位での全員加入が必要となります。
- 1口500円／月の会費で、300万円の補填給付金を受けることができます。  
加入口数は1口または2口とします。
- 会費は会員企業の全額負担で、全額損金参入できます。
- 配当金は所属組合及び会員企業へお支払いさせていただきます。

### ■ がん共済

- がん共済は共済(生命共済)の上乗せの共済です。  
従って共済金(生命共済)を脱退した場合にはがん共済も自動的に脱退したものと致します。
- 対象者は既に共済(死亡退職にかかる損失補填)に加入済みの会員企業
- 1口1000円／月の会費で、100万円のがん診断給付金、がん入院日額1万円、  
がん手術給付金10万円～40万円の保証を受けることができます。  
加入口数は1口までとします。
- 会費は会員企業の全額負担で、全額損金参入できます。
- 配当金は所属組合及び会員企業へお支払いさせていただきます。

#### 問い合わせ

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)共済 事務局 担当:小倉  
〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前



# MCEA HOLDINGS

MCEAグループはITを取り巻く様々な環境変化と人々の価値観の多様化に的確に応え、グループの総合力で豊かな社会の創造に努めて参ります。



## 2020年1月16日

## 東京都港区「グランドプリンスホテル高輪 プリンスルーム」にて、賀詞交歓会 開催

恒例のJASPA賀詞交歓会、特別記念イベント・講演会が開催され、来賓58名を含む合計281名に出席いただいた。

## ●特別記念イベント/特別講演・トークセッション

## &lt;特別講演&gt;

## 1.『デジタルトランスフォーメーションの展開』

経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 課長 瀧島勇樹様

## 2.『社会全体のデジタル化とその先の日本』

自由民主党 デジタル社会推進特別委員長（現デジタル改革担当大臣）平井卓也様

## ●賀詞交歓会

賀詞交歓会実行委員長 林知之による開会宣言、JASPA会長 安延申の挨拶で始まり、特別講演にも出演いただいた自由民主党 平井卓也様、経済産業省 瀧島勇樹様の他、日本IT団体連盟 筆頭副会長、一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 会長 長谷川直様のご挨拶の後、一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会 会長 萩原紀男様の乾杯により、スタートした。

恒例のアトラクションは、JASPA会員組合、役員、専任委員会の紹介の他、新年らしく津軽三味線奏者 本田浩平様による演奏、2019年9月に関東地方を襲った台風15号で甚大な被害を被った千葉県山武市の観光大使で歌手の白石恭子様による歌唱、合わせて、千葉県山武市への募金活動も行った。

皆さまからご協力いただいた募金は合計67,000円、白石恭子様より、千葉県山武市へ募金をさせていただいた。

展示コーナーでは、以下の企業様にご協賛いただいた。

アスノシステム株式会社、株式会社エー・アール・シー、コムチュア株式会社、株式会社ZenmuTech、東京システムハウス株式会社、日本システムスタディ株式会社、日本情報産業アライアンス株式会社、パラリニアート、新光株式会社



安延会長挨拶



平井卓也デジタル改革担当大臣のご挨拶



経済産業省 情報技術利用促進課 瀧島勇樹課長のご講演



JASPA役員紹介



津軽三味線奏者 本田浩平様、千葉県山武市観光大使 白石恭子様のコラボレーション

## 2020年1月16日、17日

## 東京都港区「全国ソフトウェア協同組合連合会 会議室」にて、事務局長会議、運営委員会 開催

(幹事組合:22世紀フォーラム)

## ●事務局長会議 出席者10名

## 1. 各組合の現況

## 2. 現在、重点的に取り組んでいる事業

## 3. 組織運営面で直面している課題や問題点

## 4. 今後の展望や期待、事務局として取り組みたいこと等

## 5. JASPAへの要望

## ●理事会/運営委員会 出席者25名

## 1. パラリニアートとの団体契約について

## 2. ソフトウェア品質シンポジウムへの後援について

## 3. Xmas&amp;忘年パーティー収支報告

## 4. 賀詞交歓会実行委員会からの報告

## 5. 専任委員会からの報告

## 6. JASPAフェア実行委員会からの報告

## ●懇親スポーツ大会 太平洋クラブ成田コース



理事会/運営委員会



懇親スポーツ大会

# 2020年JASPA活動報告(2020年2月～5月)

## 2020年2月7日

### 東京都品川区「株式会社エー・アール・シー 会議室」にて、働き方改革関連法案対策セミナー 開催

受講者 会場17名、WEB 3名、合計20名

主な内容 働き方改革の大きな柱の一つ「同一労働同一賃金」、「派遣法改正」について



研修風景

## 2020年2月13日、14日

### 福岡県福岡市「博多石焼 大阪屋」にて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 九州支部)

●理事会/運営委員会 出席者31名

1. JASPAフェア2020について

2. 賀詞交歓会収支報告

3. 専任委員会からの報告

●懇親会 博多石焼 大阪屋

●懇親スポーツ大会 福岡カンツリー倶楽部和白コース



懇親会でのHISCO川井理事長の挨拶



懇親スポーツ大会

## 2020年2月25日、26日

### 東京都品川区「株式会社エー・アール・シー 会議室」にて、IoTエッジデバイスで実証体験するIoT活用によるビジネス展開 セミナー 開催

受講者 7名

主な内容 IoTを体験するキット(Tibbo-Pi)を利用した実証体験



研修風景

## 2020年3月12日

### WEBにて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:ワイ・アール・ピー情報産業協同組合)

注)新型コロナウイルスの影響により、現地開催は中止、WEB開催のみとなった。

●理事会/運営委員会 出席者16名

1. JASPAフェア2020の開催について

2. 4月(沖縄)理事会/運営委員会開催について

3. CSAJ/U-22プログラミング・コンテストの後援依頼の件

4. IoT検定試験対策講座のeラーニング化について

5. 専任委員会からの報告

6. 第25回通常総会のご案内

## 2020年4月8日

### WEBにて、臨時理事会開催

●理事会 出席者9名

1. JASPAフェア2020(5/13開催予定)の開催可否について

2. 通常総会、懇親会、スポーツ大会開催について

## 2020年4月16日

### WEBにて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:沖縄県ソフトウェア事業協同組合)

注)新型コロナウイルスの影響により、現地開催は中止、WEB開催のみとなった。

●理事会/運営委員会 出席者20名

1. 第25回通常総会議案及び2020年度事業計画について

2. 社会福祉法人 市川レンコンの会 賛助会継続の件

3. JASPA経営労務相談窓口開設について

4. 6月度理事会・運営委員会(静岡県三島)開催について

5. 専任委員会からの報告

## 2020年5月

### コロナ禍の企業への影響と政策要望等に関するアンケート実施

コロナ禍による緊急事態宣言を受け、企業への影響と政策要望に関するアンケートを実施した。本アンケートは、日本IT団体連盟にも協力を仰ぎ、合計133社からの回答があった。

## 2020年5月13日

### JASPAフェア2020

大井町きゅりあんにて開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により、中止となった。

## 2020年5月14日、15日

### WEBにて、運営委員会、JASPA共済総会、第25回通常総会 開催

注)新型コロナウイルスの影響により、現地開催は中止、WEB開催のみとなった。

●理事会/運営委員会 出席者26名

1. 第25回通常総会の件

2. 7月度(宮城)理事会・運営委員会開催について

3. 専任委員会からの報告

4. 年間スケジュール決定の件

●JASPA共済総会

1. 第22期決算関係書類承認の件

2. 第23期における事業の収支計画

3. 役員選任の件

●第25回通常総会(出席者14名、うち委任状出席5名)

1. 2019年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

2. 2020年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件

3. 2020年度借入金残高の最高限度決定の件

4. 1組合員に対する貸付金残高の最高限度決定の件

# 2020年JASPA活動報告(2020年5月～9月)

5. 手数料及び貸付利息の最高限度決定の件
6. 役員報酬決定の件
7. ワイ・アール・ピー情報産業協同組合脱退の件
8. 理事及び監事選挙の件
- 臨時理事会
1. 会長、副会長、専務理事選任の件



理事会/運営委員会



懇親会で小堀理事長挨拶

## 2020年6月～7月

**世代間ギャップアンケート結果報告をホームページにて公開**  
世代間における価値観の違いをそれぞれが認識し、業務上の人間関係をより円滑にすることを目的に、JASPAが独自に調査を行った世代間ギャップアンケートの結果をホームページにて公開した。

JASPA

### 世代間ギャップアンケート 結果報告

このたびJASPAでは「世代間における価値観の違いをそれぞれが認識し、業務上の人間関係をより円滑にすること」を目的に、  
世代間ギャップ調査を実施しました。  
本調査における正確性はござりません。  
ただしこれは参考資料の一例であります。  
調査結果が、ご担当の方や部署ごとに役立つれば幸いです。  
今後は皆様のご協力をお願いいたします。  
本調査は継続して実施していく予定であります。  
聞いてみたい場合はお問い合わせくださいましたら、  
是非事務局までご連絡下さい。



## 2020年6月11日

### WEBにて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:静岡県ソフトウェア事業協同組合)

(注)新型コロナウイルスの影響により、現地開催は中止、WEB開催のみとなった。

- 理事会/運営委員会 出席者21名

1. 7月宮城、8月青森 理事会/運営委員会開催について
2. JASPAにおける22世紀フォーラムの位置づけについて
3. JASPA専任委員会からの報告

## 2020年7月2日、3日

### 宮城県仙台市「宮城県ソフトウェア事業協同組合 会議室」にて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:宮城県ソフトウェア事業協同組合)

- 理事会/運営委員会 出席者25名

1. 2021年賀詞交歓会開催について
2. JASPAにおける22世紀フォーラムの位置づけについて
3. JASPA専任委員会からの報告

- 懇親会 カニ政宗 本町店

- 懇親スポーツ大会 仙台クラシックゴルフ俱楽部

## 2020年8月4日

### WEBにて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:青森県ソフトウェア協同組合)

(注)新型コロナウイルスの影響により、現地開催は中止、WEB開催のみとなった。

- 理事会/運営委員会 出席者27名

1. 「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2020」後援名義使用依頼の件
2. 2021年賀詞交歓会、JASPAフェア開催について
3. 9月度北海道開催 理事会/運営委員会について
4. JASPAにおける22世紀フォーラムの位置づけについて
5. 専任委員会からの報告

## 2020年8月7日

### WEBにて、エンジニアのための「OSS×クラウド」セミナー開催

受講者 31名

1. 「OSS×クラウドで攻めのITへ転換」

TIS株式会社 IT基盤エンジニアリング企画室 エキスパート  
オープンソースビジネス推進協議会(OBCI) 副理事長  
OSSコンソーシアム 副会長 溝口則行様

2. 「エンジニアがおさえるべきOSS(Linux認定資格LPICのご紹介)」

LPI日本支部 コミュニケーションディレクター 伊藤健二様

3. 「LPIC取得のマル秘テクニック」

LPI日本支部 営業部部長 浅野太仁様

## 2020年9月10日

### WEBにて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合:北海道ソフトウェア事業協同組合)

(注)新型コロナウイルスの影響により、現地開催は中止、WEB開催のみとなった。

- 理事会/運営委員会 出席者24名

1. 10月HISCO関西、11月東京 理事会/運営委員会開催について
2. JIET EXPO 2020後援名義使用依頼の件
3. 2021年賀詞交歓会実行委員会報告

**マイクロ・テクニカ**

マイクロ・テクニカは、『視ること』のスペシャリストです。

私たちが創業以来積み上げてきた、実績と技術は、新たなビジネス領域へ向かい、

可能性を広げています。

産業用ロボットに高品質な眼を提供する『ロボットビジョン』、AIを活用した

画像検査ソリューションの提供、さらにはIoTを活用した画像検査ソリューションの導入など、

マイクロ・テクニカは画像検査のパイオニアとして挑戦を続けます。

株式会社マイクロ・テクニカ

〒170-0013

東京都豊島区東池袋3-12-2 ONEST池袋イーストビル

TEL : 03-3986-2902 FAX:03-3986-2549



# 2020年JASPA活動報告(2020年9月～11月)

- 4. JASPA専任委員会からの報告
- 5. JASPAにおける22世紀フォーラムの位置づけについて

2020年9月11日

## JASPA全国交流オンラインゴルフコンペ 開催

北海道：札幌エルムカントリークラブ（西コース）  
宮城：宮城蔵王カントリークラブ ロイヤルコース  
関東：太平洋クラブ市原コース 関西：サンロイヤルゴルフクラブ  
九州：ザ・クラシックゴルフ俱楽部 沖縄：PGMゴルフリゾート沖縄  
※開会式、表彰式などは、WEBで開催



WEB開催風景

2020年10月9日

## WEBにて、JASPA/CSAJ/IVIA/JIET合同ビジネスマッチング商談会 開催

過去8回で延べ830名が参加、コロナ禍の中、初めてのオンライン開催  
<出展企業>

JASPA：株式会社アルメディアネットワーク、東京システムハウス  
株式会社  
CSAJ：センターフィールド株式会社、MicroWorld株式会社  
IVIA：株式会社エス・キュー・シー、株式会社VSN  
JIET：株式会社コウェル、コムチュア株式会社、テクノブレイブ株式会社



商談状況をウォッチする石井ビジネス推進委員長

2020年10月15日、16日

## 大阪府大阪市「株式会社アルメディアネットワーク 会議室」にて、理事会/運営委員会 開催

(幹事組合：ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

- 理事会/運営委員会 出席者34名
- 1.一般社団法人沖縄トランسفォーメーションとの相互賛助会員の件
- 2.2021年賀詞交歓会実行委員会報告
- 3.専任委員会からの報告
- 4.経済産業省課長との座談会開催の件
- 5.JASPA会報誌(2021年号)各組合PR寄稿、及び広告掲載のお願い

●懇親会 華都飯店

●懇親スポーツ大会 よみうりカントリークラブ



理事会/運営委員会



懇親スポーツ大会

2020年11月4日

## 東京都港区「笹川記念会館 第5会議室」にて、経済産業省 課長との座談会 開催(巻頭特集参照)

2020年11月12日

## WEBにて、Withコロナに関する座談会 開催(巻頭第2特集参照)

2020年11月12日、13日

## 東京都港区「笹川記念会館 第5会議室」にて、理事会/運営委員会 開催

- 理事会/運営委員会 出席者21名
- 1.DX事業協同組合、中部アイティ協同組合 加入の件
- 2.2021年賀詞交歓会実行委員会報告
- 3.一般社団法人沖縄トランسفォーメーションとの相互賛助会員の件
- 4.専任委員会からの報告

●懇親会 笹川記念会館内 レストラン菊

●懇親スポーツ大会 太平洋クラブ 江南コース



理事会/運営委員会



懇親会



ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合

<http://www.hisco.jp/>

会員募集中！



闘志（と牛）あふれる一年に！

本部事務局：大阪府大阪市中央区南久宝寺町2-1-2 竹田ビル5階  
株式会社インネット内  
事務局：06-6263-2330

e-mail : [info@hisco.jp](mailto:info@hisco.jp)

# 2021年JASPA活動予定

事務局長 横尾良明

2021年1月21日(新型コロナウイルスの影響により中止)

特別講演会および賀詞交歓会

東京都「品川プリンスホテル他、6会場」

(幹事:22世紀フォーラム)

2021年1月21日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於東京都

(幹事:22世紀フォーラム)

2021年3月18日、19日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於福岡県

(幹事組合:ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 九州支部)

2021年4月15日、16日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於沖縄県

(幹事組合:沖縄県ソフトウェア事業協同組合)

2021年5月20日、22日

理事会／運営委員会・JASPA共済総会・

第26回通常総会・懇親スポーツ大会 於東京都

(幹事組合:首都圏ソフトウェア協同組合)

2021年5月21日

JASPAフェア 東京都品川区大崎ブライトコア

○テーマ 「デジタル日本 未来を担うJASPA!!」

(幹事:22世紀フォーラム)

2021年6月10日、11日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於静岡県

(幹事組合:静岡県ソフトウェア事業協同組合)

2021年7月1日、2日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於宮城県

(幹事組合:宮城県ソフトウェア事業協同組合)

2021年8月26日、27日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於青森県

(幹事組合:北海道ソフトウェア事業協同組合)

2021年9月9日、10日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於北海道

(幹事組合:青森県ソフトウェア協同組合)

2021年10月14日、15日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於大阪府

(幹事組合:ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

2021年11月11日、12日

理事会／運営委員会・懇親スポーツ大会 於東京都

(幹事組合:未定)

2021年12月

2022年賀詞交歓会実行委員会 於東京都

(幹事:22世紀フォーラム)

## 編 集 後 記

JASPA会報誌2021年度版を発行しました。

編集にあたり2020年度の出来事を総括しましたが、言うまでもなく今年は新型コロナウイルス禍につきます。それゆえにJASPAの活動もほとんどリモート、オンラインか開催中止となり寂しい限りでした。

その一年を時系列に沿って振り返ってみますと…

(1月)

中国・武漢市で新型コロナウイルスが発生し武漢市は閉鎖／大発会での日経平均株価は2万3204円(前年の大発会では1万9561円)／英国、EU離脱。

(2月)

新型コロナウイルスを「指定感染症」に指定／新型コロナウイルス禍、世界各地に広がる／新型コロナウイルス禍で大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」横浜港に停泊／新型コロナで政府が全国小中高の休校要請。

(3月)

東京五輪・パラリンピックが2021年7月に延期／新型コロナウイルス感染症に特別措置法が成立／高輪ゲートウェイ駅、開業／国内で第5世代移動通信システム(5G)がサービスを開始／トヨタ自動車とNTTが業務資本提携を発表／新型コロナ感染拡大により緊急事態宣言発令。

(4月)

新型コロナ感染拡大、緊急事態宣言発令／政府が布マスク配布／労働者派遣法およびパートタイム・有期雇用労働法改正が施行され、「同一労働同一賃金」が大企業に対して義務化された。

(5月)

新型コロナ感染禍での緊急事態宣言発令を1か月半ぶりに全面解除。

(6月)

新型コロナウイルスでの都道府県境をまたぐ移動を解除／スマート計算速度で「富岳」が世界一。

(7月)

「Go To トラベルキャンペーン」が開始(2021年2月1日まで)／東京都知事選で小池百合子氏が再選／西日本に梅雨前線での(令和2年7月豪雨)発生。

(8月)

安倍首相、持病悪化を理由に辞任表明／新型コロナ禍によりGDP年率換算27.8%減、戦後最大の下落／東京都は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて飲食店などに午後10時までの営業時間短縮要請。

(9月)

菅義偉が第99代内閣総理大臣に就任(菅内閣発足)／野党の合流新党「立憲民主党」150人で結党／NTT、ドコモの完全子会社化を発表。

(10月)

「Go To トラベルキャンペーン」東京も追加／菅義偉首相が2050年まで温室効果ガス排出量実質ゼロと宣言／鉄道や航空各社、巨額赤字見通し相次ぐ。

(11月)

アメリカ大統領選挙は11月3日に投票が行われバイデン氏の勝利が確実に／大阪都構想の住民投票を実施、僅差で否決された／新型コロナウイルスの感染拡大を受けGo To トラベルを札幌市と大阪市で同日より12月15日まで除外。

(12月)

日本の小惑星探査機「はやぶさ2」の回収カプセルが地球に帰還／アニメ映画「鬼滅の刃」興行収入300億円突破／年間流行大賞「3密」(小池東京都知事)／Go To トラベルの全国一時停止。／

世界の新型コロナウイルス感染者:7,266万人、死者数:161万人

日本の新型コロナウイルス感染者:182,278人、死者数:2,828人(2020.12.15時点)

この1年の出来事をまとめてみて、やはり新型コロナウイルスによる影響とその被害の甚だしさに驚きます。とはいえてワクチンの開発もすすみ少し明るい兆しが見えてきましたし、人類の英知によりいつかこのウイルスを抑え込む日も近いと思います。

このウイルス禍によりニューノーマルと言われるようにリモートワークなど新しい働き方や新しい暮らし方に学ぶことや得るところもあつたようにも思われます。Afterコロナは前向きに進みましょう。

JASPAの2021年のスローガンは「デジタル日本 未来を担うJASPA!!」です。

国でのデジタル化の新設もあり、我が国のデジタル化は我々、IT産業に期待されています。ぜひともそれに応えましょう。

さて、毎年のことですが会報誌の編集・発行にあたり、JASPA会長、役員をはじめ会員の多くの方にご協力いただきました、お礼申し上げます。

年間の活動記録などや議事録など会報誌の多くの原稿をまとめていたいた事務局の鷹羽さんにも感謝します。さらに本号の発行に当たり、会報誌の発行の原資であります広告を掲載いただいた広告主各位に厚く御礼申し上げます。

広報委員長/守田 徹



# 首都圏ソフトウェア協同組合(METSA)

首都圏ソフトウェア協同組合

官公需適格組合 (20190225関東第47号)

代表理事 安延 申

METSAは約100社のソフトウェア業の事業者が結集する協同組合です。

組合員並びに関係団体のご支援ご協力のもと、企業運営全般にお役立ていただくよう諸事業を実施しております。「ダイレクト商談会」を毎週水曜日に開催、「入札研究会」は官公庁入札に挑戦します。「共同求人／人財育成委員会」は中長期の人材確保に資する活動を行い、「組合活性化委員会」は会員相互の親睦と交流を図ります。その他、協議会、若手経営者会、懇親会、講習講演会、施設利用、社員健康診断など引き続き実施してまいります。

アークシステム(株)	(株)アースネット	(株)RJC
(株)ISLWARE	(株)アイ・クリエイティブ	(株)ITC
(株)アイムシステムサービス	(株)アオイシステム	アストップ(株)
アスノシステム(株)	(株)アトリス	(株)アビリティ
(株)アフロシー	(株)アンヴィル	(株)E-Safenet
(株)インターフュージョンコンサルティング	(株)インテリジェンツ	インドコスマシステムプライベートリミテッド
(株)HT-Solutions	(株)ACU	(株)エス・イー・シーハイテック
FKC(株)	(株)MM総研	(株)エムシーキューブHD
(株)エム・ソフト	(株)エム・デー・ビー	(株)OTソリューションズ
(株)オーミック	開仁産業(株)	ガゼル(株)
(株)ギガ	グローバル・リレーションズ(株)	(株)ケイ開発
(株)コードダイナミクス	(株)国際マイクロ写真工業社	(株)コスモデザイン
コムチュア(株)	コンピュータハウス	ザ・ミクロ東京
(株)コンピュータプラネックス	(株)三恵クリエス	(株)サン・コンピュータ
(株)GSD	(株)シーセクト	(株)ジェイテック
(株)システック	(株)システム・アシスト	(株)システムシンク
(株)システムブレインズ	(株)システム・ロジックス	しゅくみねっと(株)
(株)ジョニー・ジャガー・ジャパン	セントラル技研(株)	(株)DynaxT
(株)千代田ソフトコンサル	(株)ヅノー	(株)ディア
ティー・アンド・シー(株)	DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン(株)	(株)デジタル
(株)天時情報システム	(株)トリプルアイズ	日本情報産業アライアンス(株)
日本トータルサービス(株)	日本海隆(株)	ネクストウェア(株)
NetWisdom(株)	(株)ノベルットソフトウェアインダストリー	(株)パートナー
(株)ハーベル	(株)ハイペリオン	(株)ハッチエッグ
(株)PE-BANK	ヒューロン(株)	ファンテック(株)
(株)ブルー・ジャパン	(株)フェザード	For The Win(株)
(株)フォーミックス	(株)プライム・ナンバーズ	プラムシステムズ(株)
ブレインズシステム(株)	マクロシステム(株)	マルマンコンピュータサービス(株)
万達情報日本(株)	(株)ミライカ	明和ロジシステム(株)
(株)メソドロジック	(株)ユー・エス・イー	ユース・情報システム開発(株)
ラシスソリューションズ(株)	ランアンドケントス(株)	(株)リマック
(株)流通戦略総合研究所		

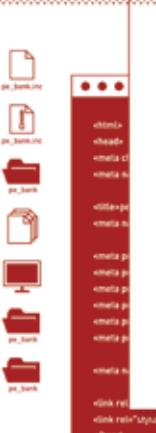
〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前

TEL.03-3473-9822 FAX.03-3446-4180

ホームページ : <http://www.syutoken.or.jp/> E-Mail : [metsa\\_info@jaspanet.or.jp](mailto:metsa_info@jaspanet.or.jp)



# 人材不足の開発現場に フルコミット



# PE-BANK

PE-BANK



株式会社 PE-BANK

本 社 tel : 03-3473-9877  
北海道支店 tel : 011-209-1110  
東北支店 tel : 022-355-6901  
中部支店 tel : 052-205-8050  
関西支店 tel : 06-6266-0260

岡山支店 tel : 086-235-9970  
広島支店 tel : 082-511-8750  
九州支店 tel : 092-263-6306  
横浜営業所 tel : 045-550-5844  
京都営業所 tel : 075-555-3021

PE-BANKイメージキャラクター 要潤さん

コーポレートサイト  
<https://pe-bank.co.jp/>

サービスサイト  
<https://pe-bank.jp/>

お客様の企業戦略に寄り添う  
Salesforceを活用したクラウドサービスを！



ユー・エス・イーは、創立50周年を迎えました。  
これからもお客様の成功に寄り添い、感謝とまごころの心で挑戦し続けます。

株式会社ユー・エス・イー 代表取締役社長 吉弘 三男

住所 東京都渋谷区恵比寿4-22-10

tel 03-5449-8511 URL <https://www.use-ebisu.co.jp/>

資本金 9千万円従業員数 758人 売上高 105億円

事業所 東京本社、恵比寿ガーデンプレイスタワー、恵比寿アネックス、広尾ラボ、名古屋、大阪、福岡

関連会社 株式会社ユース・イー・ビジネスソリューション 株式会社ユース・イー コート



青空公序権  
A  
A  
A  
A